


鷹栖町立学校施設空調設備整備事業

縦覧用
建設水道課

 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel: 0166-21-8886 / Fax: 0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士 10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺			年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 表紙	図面番号 A-00
					A1	-				
					A2	-				
					A3	-				

Ⅰ 工事概要要及範囲

1. 工事場所 上川郡鷹栖町北1条1丁目（鷹栖小学校）
上川郡鷹栖町12線3号（北野小学校）
上川郡鷹栖町11線6号（鷹栖中学校）

2. 工事範囲 ※ 下記●は、工事対象範囲を示す。

名 称	構造種別・階数	数 量	単 位	備 考
● 鷹栖小学校	校舎・RC造2F、屋体・S造平屋	1.00	棟	延床面積 3,989㎡
● 北野小学校	校舎・RC造2F、屋体・S造平屋	1.00	棟	延床面積 3,854㎡
● 鷹栖中学校	校舎・RC造3F、屋体1・S造平屋、 屋体2・木造平屋	1.00	棟	延床面積 5,256㎡
○				

3. 建設工事に係る資材の再資源化に関する法律の対象の有無 ● 有 ○ 無

4. 指定部分工事

(1) 工事範囲

(2) 指定工事 契約日より 令和 年 月 日まで

5. 別途工事

6. 施工区分 (分庫発注の場合のみ記入)

※ 下記●は、工事対象範囲を示す。

工 種	電 気	暖 房	衛 生	備 考
項 目	●	●	○	
躯体の設備配管用のクギ・箱抜等及びみね等の充填	●	●	○	
上記の補強	○	○	○	
設備機器用天井・壁、床下地の開口及び開口補強	●	●	○	埋込電灯、スピーカ、フッ等
設備機器用天井・壁、床仕上材の切込	●	●	○	
設備用天井・床点検口	●	○	○	
防火戸用感知器、自動防鎖装置	○	○	○	
設備暖房用基礎	○	○	○	
トイレ・洗面排水金物	○	○	○	配管は衛生
洗し台・ユニットバスの排水トラップ	○	○	○	接続は衛生
大製建具枠の取付け	○	○	○	大製建具枠の1枠の欠込は建築
換気扇等取付け	○	○	○	
同上 防音フード	○	○	○	
外壁面入排気ガラリ及び防風板	○	○	○	
水道検針盤	○	○	○	
灯油集中屋への配線接続	○	○	○	

Ⅱ 各 工 事

1. 図面（工事数量総括表を含む）及び、この特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官庁官庁情報部監修「公共建築工事標準仕様書 令和4年版（各工事編）」（以下「標準仕様書」という）、「公共建築改修工事標準仕様書 令和4年版（各工事編）」（以下「改修標準仕様書」という）、「建築物解体工事共通仕様書 令和4年版（以下「解体共通仕様書」という）及び、「北海道建設部土木工事共通仕様書（令和4年10月版）」による。

2. 特記事項の適用については次にによる。

(1) 章は○印を、項目は ▷印を塗りつぶしたものを適用する。

(2) 特記事項は○印を塗りつぶしたものを適用し、塗りつぶさない場合は * 印をつけたものを適用する。

- ・工事受渡書
- ・請求書（完成品）

6. 次の場合に該当し、発注者が必要と認める場合は、設計変更する。
ただし、概数の確定にによる変更は除く。

(1) 設計図書間に不一致がある場合

(2) 設計図面に記載されている内容が数量総括表等と一致しない、又は脱漏している場合等

(3) 設計図書と現場の状況とに不一致がある場合

7. 設計図書により示した条件と現場の状況が一致しないことにより施工方法・範囲の変更を必要とする場合等

(1) 設計図書のとおり施工することにより施設利用者又は使用者の利便性、安全性を損ねることが判明したとき等

8. 受注者からの提案に基づく施工方法が設計図書のとおり施工することより経済性、工法的に合理性があると判明した場合等

(3) 関係機関等との協議結果による工法変更及び仮設工変更等がある場合

なお、大空間等の仮設工事において施工条件に変更が生じた場合や受注者からの提案により経済性や工法的な合理性に優れていると認められる場合は、原則として設計変更の対象とする。

7. 関係法令等

(1) 受注者は、工事の施工に当たり、周辺環境の保全に努めるとともに適用を受ける関係法令等を遵守し、必要に応じて次の関係法令等に従い手続き等を行い、工事を適切に施工すること。

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という）
- ・ 建設工事に関する資材の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法」という）
- ・ 資源の有効な利用の促進に関する法律（以下「リサイクル法」という）
- ・ ポリ塩化ビニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（以下「PVC等特別措置法」という）
- ・ 特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律（以下「フロン回収破壊法」という）

・ ダイオキシン類対策特別措置法

- ・ 労働安全衛生法
- ・ 大気汚染防止法
- ・ 騒音規制法
- ・ 振動規制法
- ・ 水質汚濁防止法
- ・ 石綿障害予防規則
- ・ 特定化学物質障害予防規則
- ・ 建築基準法
- ・ 環境基本法
- ・ 土壌汚染対策法
- ・ 建設副産物適正処理推進要綱

また、施設管理者へ建築材料等の情報提供やVOC測定を行うことなど工事監督者と協議の上、必要な措置を行うこと。

(4) 室内空気中の化学物質の濃度測定
室内空気中の化学物質の濃度を測定し、厚生労働省の指針値以下であることを確認の上、報告すること。

【測定対象化学物質の種類及び指針値】

測定対象化学物質	厚生労働省の指針値（25℃の場合）
ホルムアルデヒド	0.08 ppm（100 µg/m ³ ）
トルエン	0.7 ppm（80 µg/m ³ ）
キシレン	0.5 ppm（200 µg/m ³ ）
エチルベンゼン	0.8 ppm（300 µg/m ³ ）
スチレン	0.5 ppm（220 µg/m ³ ）
パラジクロロベンゼン	0.4 ppm（240 µg/m ³ ）

※（パラジクロロベンゼン）は文部科学省対象建築物のみ適用

濃度測定 ● 行う ○ 行わない

測定箇所 （ ） 箇所 ※測定する部屋は下記による
・ 廊下小 （職員室、公務補室、あおほね、わかば館）4室
・ 北野小 （職員室、校長室、音楽室、2年1組、2つ教室）6室
・ 6年すまいる学級）6室

測定回数 ● 1回 ● 2回

測定時期 ※ 測定を行う時期は、工事監督者の指示による。

測定方式 拡散法（パンプ方式）または厚生労働省が示す標準的な測定方法（アクティブ方式）により実施すること。

分析手法 厚生労働省の示している分析方法による。
（測定時の平均室温が20度以下でない場合は、厚生労働省が示す温度、湿度にいう補正（ホルムアルデヒド）を行うこと。）

▶ 3. 地域材の優先使用 本工事に使用する木材または木材を原料とする資材を使用する場合は、地域材を優先的に使用することとし、使用した材料の種別、産地等を工事監督員に報告すること。

4. 合法木材の使用 地域材とは、産地の森林で産出され、国内で加工された木材をいう。
木材又は、木材を原料とする資材を使用する場合は、間伐材や合法性の証明された木材を使用すること。
また、木材の合法性の証明は、「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（平成17年2月林野庁）に準拠し、資材納入業者から証明を受けるとともに、証明書類を工事完了年度から起算して5年間保存すること。

▷ 5. 特別な材料の工法 設計図書等に指定されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。

6. 品質計画 建築基準法に定められた区分等
・ 風 速（V₀ = 30 m/s）
・ 地表面粗度区分（Ⅰ ○ Ⅱ ● Ⅲ ○ Ⅳ）
・ 垂直積雪量（130 cm）

▷ 7. 工事写真 工程写真及び完成写真は、北海道建設部建築局営繕工事記録写真撮影要領による。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う工程は、工事契約後、工事監督者の指示に基づきデジタル工事写真の小黒板情報電子化対応工事とすることができ。この場合は、営繕工事情報写真撮影要領別添「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について」によるものとする。

▶ 8. 技能士 (1) 技能士の適用は次の職種とし、従事する技能士の氏名・職種及び資格を記載した書により工事監督員に報告すること。
ただし、作業の経験のないのは、工事監督員の協議により省略することができる。

なお、施工計画書の記載事項と添付資料（資格証明書）により、選定技能士の内容が確認できる場合も「技能者選定通知書」の提出を省略できる。

(3) 保守に関する指導案内書（機器取扱説明書）
各設備の機能が十分発揮しうるよう、主要機器を含めた装置の取扱説明及び保守についての事項を記載したものとす。

指導案内書 A 4判カラーを標準とする 各校校分・1部
同上データ C D R等による 1式

(4) その他、必要とする書類については、工事監督員の指示による。

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創設工夫や社会性等及び技術力に関する事項について工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

本受電から引渡しまでの電力基本料金 ● 基本工事 ○ 別途
発生材の処理等は含まない。建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法」という。）、資源の有効な利用の促進に関する法律（以下「有効資源利用促進法」という。）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という。）の廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の関係法令及び「建設副産物適正処理推進要綱（注）（平成17年4月1日現在）」に基づき、処分を行った場合は、処分数量確定のため、その施設の許可書等（写し）、受入伝票又はマニフェスト伝票等（写し）を工事監督員に提示すること。なお、工事受成書類としてマニフェスト伝票等（写し）の提出は求めない。

明示している処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設としているが、処理施設場所を指定するものではない。

受注者の提示する処理施設と積算上の処理施設が異なる場合において設計変更の対象としない。

ただし、異なる処理施設となった理由が受注者の責に由来するものではないと判断される場合は、設計変更の対象として扱う。

なお、下記の内容を変更する場合は、別途、工事監督員と協議すること。

(1) 発生材のうち、引き渡しを要する範囲は次にによる。工事監督員の指示する方法及び位置に堆積、整理し所定の発生材報告書により工事監督員に報告すること。

引き渡しを要する範囲：
(2) 受注者が処分する有価物の範囲は次にによる。
有価物の範囲：鉄くず
なお、有価物は、次の登録又は許可業者で処分すること。

7. 廃棄物再生事業者登録（知事登録）
4. 金属くず商許可業者（警察許可）

(3) 特別管理産業廃棄物

種 類		
処理方法	{ } (総合) 振興局管内	
処分場所	片道運搬距離	(km)
種 類		
処理方法	{ } (総合) 振興局管内	
処分場所	片道運搬距離	(km)

(4) 再資源化を図るもの（特定建設資材廃棄物）

種 類	コンクリート塊	
場 所	{ } (総合) 振興局管内	
	片道運搬距離	(km)
種 類	アスファルト・コンクリート塊	
場 所	{ } (総合) 振興局管内	
	片道運搬距離	(km)

(3) 特記事項で○印を並りつづぶしたものと○印のつけたものがある場合は、共に適用する。

(4) 特記事項に記載の()内表示番号は、標準仕様書の該当項目、該当図又は該当表を示す。

(5) この特記仕様書に施工部位の記載のないものは図面によるものとする。

(1.2.4) 4. 本工事における工事監理業務委託の有無 有 無

契約書に基づく履行報告に当たり、報告に用いる様式等は、下記による。

(1.2.4) 提出する書類については監督官と協議の上、決定する。

(1) 落札後、直ちに提出する書類

- ・契約書
- ・建設リサイクル別記の写し
- ・契約保証書(原本)
- ・建設リサイクル協議書及び同・別記
- ・消費税課税事業等申出書

(2) 契約後、速やかに提出する書類

- ・工事工程表
- ・現場代理人等指定通知書
- ・現場代理人経歴書
- ・施工体制台帳1
- ・1級等の施工管理技術検定合格証書の写し又は監理技術者証の写しもしくは経歴書
- ・健康保険被保険者証または監理技術者証の裏面もしくは住民税特別徴収税額通知書
- ・メモーリスト
- ・保険関係成立の証(労災・火災)
- ・建設業連合会共済制度掛金収納書(発注者用)
- ・建設業連合会共済掛金収納書を提出しない理由書

(3) 該当する場合、速やかに提出する書類

- ・下請負人選定通知書
- ・施工体制台帳2
- ・施工体制台帳3
- ・施工体制台帳4
- ・下請契約書の写し
- ・施工体系図
- ・労務者配置予定表
- ・火災保険等付保通知書
- ・建設リサイクル変更協議書
- ・瑕疵担保責任の履行の確保に関する届出

(4) 施工中に必要な都度提出する書類

- ・請求書(前払)
- ・前払金使途変更申込書・承諾書
- ・中間前払金認定請求予定通知書
- ・中間前払金認定請求書
- ・請求書(中間前払)
- ・中間前払金保証に係る前払金使途変更申込書・承諾書
- ・出来型部分等確認請求書
- ・請求書(部分払)
- ・VOC測定結果報告書
- ・立会票
- ・段階確認票
- ・電気工作物の改修立ち入り協議書
- ・中間検査実施可能日報台書
- ・中間検査部分完了通知書
- ・請求代金額変更請求書(単品スライド)
- ・請求代金額変更請求書(インプレスライド)
- ・社会保険等未加入建設業者等を下請け契約の相手方とした理由書

(5) 工事検査前までに提出する書類(調査物)

- ・技能士選定通知書
- ・再生資源利用促進計画書(COBRIS)

(6) 工事完成時に提出する書類

- ・工事完成通知書
- ・工事完成写真

(2) 受注者は、「建設工事公衆災害防止対策要綱 建築工事等編」及び「建築物の解体工事における外壁の崩落等による公衆災害防止対策に関するガイドライン」を遵守し、災害防止に努めること。

8. 工事に係る留意事項及び施工条件は、次のとおりとする。

以下の室を優先設置箇所とする。

(下記の一部若しくは全てを夏休み期間中に設置、稼働を予定) ※契約上拘束するものではない。

- ・ 鷹栖小学校：1F 3年1組、おあひ組、4年1組、たけのこ・つし教室、1年1組、2年1組、たけのこ組
2F わかば組、ひまわり組、5年1組、6年1組、たんぽぽ組
- ・ 北野小学校：1F 2年1組、3年1組、つし教室、1年ずまいる学級、1年1組、2年ずまいる学級、3年ずまいる学級
- ・ 鷹栖中学校：1F 音楽室
2F 2A、2B、1B、1A
3F 多目的教室、3B、3A、支援室1、支援室2、支援室3

※上記箇所では一部稼働の場合は優先箇所について、年度、監督員と協議すること。

● 第 1 章 一般共通事項

項 目	特 記 事 項
▶ 1. 道産材等の優先使用	本工事に使用する主要資材は、道産資材及び北海道認定リサイクル製品を使用するよう努めること。(木材及び木材製品は除く。)
▶ 2. 環境への配慮	<p>受注者は本工事中において、次の(1)から(4)を順守するとともに、北海道公共建築工事チェックリスト対策マニュアルに基づき工事を行うこと。</p> <p>(1) 化学物質を放散させる建築材料等・・・※1</p> <p>本工事に使用する建築材料等は、測定対象化学物質を含有していないものを基本とし、安全データシート(SDS)や成分組成表により確認を行うほか、次の(2)から(4)を満たすものとする。</p> <p>7. ホルムアルデヒド放散建築材料に指定されている材料は、JIS A 又は JIS A に定められた F☆☆☆☆ を使用する。ただし、F☆☆☆☆ の材料がない場合は工事監督員と協議すること。</p> <p>8. 接着剤は、フタル酸ジエーテル系及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難燃性の可塑剤を使用している環境対応品(配定品)のものとする。</p> <p>9. 家具、建具類及び二次製品は、測定対象化学物質を含有しないか含有が極めて少ないものとする。</p> <p>※1 化学物質を放散する建築材料等 合板・木質系フローリング・構造用(パネル)集成材/単板積層材、MDF/パーティクルボード/その他の木質建築材/ユリパ樹脂板、壁紙/保温材/繊維材/断熱材/接着剤/塗料/仕上材料/表面処理用木材保存(防腐・防蟻)剤</p> <p>(2) 環境物品等の調達</p> <p>本工事の資材等に係る環境物品等の調達は、北海道グリーン購入基本方針に基づく現行の環境物品等調達方針により行うよう努める。</p> <p>上記における同調達方針として、資材(機材及び材料を含む)の購入及び供荷は、可能な限り簡便であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の廃荷処理に配慮したものを優先的に選択・使用するよう努めること。</p> <p>(3) 工事中の留意事項</p> <p>7. 換気の励行</p> <p>工事期間中は、室内や足場内等の通風、換気を十分に行い、室内に放散された化学物質を室外に放出させること。</p> <p>8. 施設利用者にシックハウスを発症した場合の措置</p> <p>改修工事期間中に当該施設利用者がシックハウス症候群となつた場合は、工事監督員に速やかに報告するとともに、工事監督員、施設管理者と連携を図りながら原因究明に努めること。</p>

	<p>＜職種＞</p> <p>型施工・鉄筋施工・防水施工・内装仕上げ施工・サッシ施工・ガラス施工・表装・塗装・建築金庫・石工施工・建築大工・びり・土工・ブロック塀施工・タイル張付・エポキシ樹脂・コンクリート圧注施工・コンクリート打設・樹脂接着剤注入施工・コンクリート圧注施工・冷凍空調機器施工・配管・熱線線施工・構型建築・建屋設備施工・自動ドア施工・バルコニー施工・ウェルボント施工・建具製作・畳製作</p> <p>(2) 技術士は、職業能力開発促進法による１級・２級若しくは準一等級の資格を有し、地域技術士会の発行する技能修習書、技能検定合格書の写し又は、技術士手帳の写しを上記（１）の書面に添付すること。</p> <p>(3) 技術士は、適用する工事作業中、１名以上の者が自ら作業するとともに、他の技術者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。</p> <p>※ 受注者は、標準仕様書に定められた安全確保及び環境保全等のほか、特に次の事項に留意し、工事現場の事故防止に努めること。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 労働者の安全衛生教育を徹底すること。 (2) 工事現場の安全パトロールを執行すること。 (3) 建設機械器具などの危害防止処置を徹底すること。 (4) 第三者に災害を及ぼしてはならない。 (5) 公害防止に努めること。 (6) 公道の汚染防止に努めること。 (7) 善良な管理者の注意をもつて、災害又は公害の発生のおそれがある場合は直ちに、工事監理者と協議すること。 <p>▶ 10. 交通安全管理</p> <p>※ 受注者は、工事施工中の交通事故防止のため交通安全管理に努め、次の事項を遵守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 工事施工中の安全管理（交通誘導員の配置（日及び人数を含む）について、工事着手に先立ち作成する給食施工計画書で計画する。 <p>なお、計画は資材搬出入運行路線・点検体制、その他車両運行に係る安全対策等について道路管理者等関係機関と十分な事前協議を行い、以後も常に連絡を密にとりながら適切な処置を講じること。</p> <ol style="list-style-type: none"> (2) 常に下請負員も含め工事施工中の交通安全管理状況の把握に努め、管理状況を適宜工事監理者に報告すること。 (3) 工事監理に関連して交通事故が発生したときは速やかに書面により工事監理者に報告すること。 (4) 運搬には、許可業者を選定するなどして、通積厳禁又は過労運転に伴う交通事故防止に努めること。 (5) 建設機械（バックホウ、バックホウ等）は、排気ガス対策型を使用し、かつ、低騒音・低振動型の車両を使用すること。 <p>▶ 11. 工事完成時の提出図書等</p> <p>工事完成時の提出図書等は、次により工事監理者に提出する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 完成図関係 <ul style="list-style-type: none"> ・ 完成図（Ａ３判）を製本したもの 3部＋1部（※） （※印：設計事務所用1部） ・ 設計原図の貸与 有り <input type="radio"/> 無し ・ C A Dデータの貸与 有り <input type="radio"/> 無し ・ C A Dデータの貸与有りの場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ 完成図の C A Dデータ及び P D Fデータ C D－R等による (2) 保金に関する資料（提出部数） 1部 <input type="radio"/> 0部 <input type="radio"/>
--	---

※	種 類	建設発生木材	
	場所	【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (km)	
設計上、特定建設資材廃棄物は発生しない場合で、受注者の都合により実際に特定建設資材を発生させ、廃棄物として処分する場合は、当該特定建設資材廃棄物の再資源化等実施方法の確定後に、工事監督官の確認を受けること。			
【 鷹栖小学校 】			
(5)	再資源化を図るもの (特定建設資材廃棄物以外)		
	種 類	コンクリート塊 (無筋)	
処理区分	場所	● 縮減	○ 現場で使用
		【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (6.3 km)	
(6)	その他の発生材		
	種 類	金属くず	
処理区分	場所	● 中間処理	○ 最終処分
		【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (21.1 km)	
種 類	場所	アスベスト含有建材	
		○ 中間処理	● 最終処分
処理区分	場所	【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (8.6 km)	
種 類	場所	アスベスト含有建材	
		○ 中間処理	● 最終処分
処理区分	場所	【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (26.3 km)	
種 類	場所	発生土 (すきとり)	
		○ 中間処理	● 最終処分
処理区分	場所	【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (6.3 km)	
種 類	場所	発生土	
		○ 中間処理	● 最終処分
処理区分	場所	【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (14.8 km)	
【 北小学校 】			
(5)	再資源化を図るもの (特定建設資材廃棄物以外)		
	種 類	コンクリート塊 (無筋)	
処理区分	場所	● 縮減	○ 現場で使用
		【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (1.1 km)	
種 類	場所	木くず	
		● 縮減	○ 現場で使用
処理区分	場所	【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (22.4 km)	
(6)	その他の発生材		
	種 類	がれき	
処理区分	場所	○ 中間処理	● 最終処分
		【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (23.5 km)	
種 類	場所	金属くず	
		○ 中間処理	○ 最終処分
処理区分	場所	【 上川 】 (総合) 振興局管内 片道運搬距離 (18.3 km)	

※本工事に該当する項目のみ計上

● 第 2 章 仮 設 工 事			
項 目		特 記 事 項	
▶ 1. 騒音・粉じん等の対策	(1) 防音バネル ○ 設ける (設置範囲：図示) * 設けない	(2.1.3)	
	(2) 防音バネル ○ 設ける (設置範囲：図示) * 設けない	(2.2.1)	
▶ 2. 足場等	(1) 内部足場 * 脚立足場 ○ 枠組脚立場	(2.2.1)	
	(2) 外部足場 * 設置する	(2.2.1)	
▶ 3. 養生	足場を設ける場合には、「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省平成21年4月策定）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づき、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、全ての作業床について手すり、中柱及び端木の機能を有するものを設置しなければならない。	(2.2.1)	
	(3) 災害防止 ● ネット状養生シート (● 防災Ⅰ類 ○ 防災Ⅱ類) ○ 養生防護網 (○ 金網張 ○ 金網式養生棒) ○ 養生シート (○ 防災Ⅰ類 ○ 防災Ⅱ類)	(2.2.1)	
▶ 4. 仮設間仕切り	(4) 材料、廃棄材等の運搬方法 ○ A種(二本構りワフ等) ● B種(トラッククレーン等) ○ C種(既存E.V.利用) ○ D種(既存階段)	(表2.2.1)	
	(1) 仮設部分・既存家具・既設設備等の養生 * 行わない ● 行う 養生方法 * ビニルシート ○	(2.3.1)	
▶ 5. 監督員事務所及び備品等	(2) 既存ブラインド、カーテン等の養生及び保管場所等 * 行わない ● 行う 養生の方法 * ビニルシート ○ 保管場所 養生のみ	(2.3.1)	
	(3) 固定された備品、机・ロッカー等の移動 * 行わない ○ 行う	(2.3.1)	
▶ 6. 仮設間仕切り	(1) 仮設間仕切りの種別	(2.3.2)(表2.3.1)	
	種別 下 地 材 質 充填材 塗 装		
▶ 7. 工事用便所	○ A種 ○ 木下地 * セッコウボード (* 0.5 ○) 厚さ mm ○ 片面		
	○ B種 * 軽量鉄骨 ○ 合板 (* 0.0 ○)		
▶ 8. 工事用電力	○ C種 ○ 単管下地 ○ 全面シート		
	仮設扉 * 木製扉 * 合板張り程度		
▶ 9. 指定仮設	○ 鋼製扉 ○ 前面による		
	5. 監督員事務所及び備品等	(2.4.1)	
▶ 10. 交通誘導警備員	(1) 監督員事務所 ○ 設ける * 設けない (* 10㎡ ○ 20㎡ ○ 35㎡ ○ 65㎡ ○ 100㎡) 程度		
	(2) 設備、備品等は工事監督員との協議による。 * 設ける ○ 設けない 構内既存の施設 ○ 利用できる (* 有償 ○ 無償) * 利用できない		
▶ 11. 指定仮設	構内既存の施設 ○ 利用できる (* 有償 ○ 無償) * 利用できない		
	9. 指定仮設 建設機械及び車両等の出入り口には、出入口に交通誘導警備員を配置し、一般通行及び一般車両の安全を確保すること。		
▶ 12. 清掃員	なほ、配置位置及び交通誘導警備員の区分は、次による。 配置位置：図面による。 警備員詰所： (○ 設ける ● 設けない)		

1/15

建築改修202304適用

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3. 壁紙張り (6.14.2)

施工部位	防火性能	壁紙の種類
(廊下)中	* 1-1	○ 紙 ● 塩化ビニル ○ 無機質
床下用クロス	● ー	○ 繊維 ○ フラック
(廊下)中	* 1-1	○ 紙 ● 塩化ビニル ○ 無機質
壁、天井	○ ー	○ 繊維 ○ フラック

前記規定の一例

防火種別	不燃下地	不燃石膏ボード	準不燃下地	金属下地
1-1	不燃	不燃	準不燃	準不燃
1-2	不燃	準不燃	準不燃	難燃
1-3	不燃	準不燃	準不燃	難燃
2-1	準不燃	準不燃	準不燃	準不燃
2-2	準不燃	準不燃	準不燃	難燃
2-3	準不燃	準不燃	準不燃	難燃

防火種別 左の数字は、旧通則認定における検定に基づく区分

(2) ホルムアルデヒド放数量 * F☆☆☆ ○ (6.14.3)

(3) 素地ごしらえの種別

● 珪藻土・セッコウ・石膏・面 * B種 ○ A種

コンクリート・ALC面 * B種 ○ A種

セッコウボード面、その他の * B種 ○ A種

ボード面

14. モルタル塗り

(1) 材料 ○ 現場調合材料 ○ 既調合材料 (6.15.3)

(2) 既製目地材 (6.15.3)

○ 貼ける

施工箇所 ()

形状 (* 図示 ○)

○ 貼けない

(3) 下地処理 (6.15.5)

壁面の仕上げ厚又は全壁厚が25mmを超える場合の処理

処理方法 * 図示 ○

(4) 床の目地 (6.15.6)

○ 貼ける (種類 * 坪目地 ○)

* 目地割2m程度、最大目地間隔3m程度

○ 貼けない

第7章 塗装改修工事

項 目	特 記 事 項
1. 材料	(1) 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放数量 (7.1.3) * F☆☆☆☆ ○
2. 下地調整	(1) 塗替えよりR2仕様の場合の既存壁面の除去範囲 (7.2.1-7) * 劣化部分は除去し、活版部分は残す ○ (7.2.2-7) (表7.2.1-7)
3. 本塗装	(7章各節)

該当	塗料その他	種別 (塗り回数)	下地調整
○	合成樹脂 適合ペイント 塗り (SOP) 塗料の種類 * A種 ○ B種	新規 (屋外) * A種 ○ B種 新規 (屋内) * A種 ○ B種	不透明塗料塗り * RA種 ○ RB種 透明塗料塗り * RA種 * RB種
○	塗料の種類 * 1種 ○ 2種	塗料 * A種 * B種 ○ C種	○ RA種 ○ RB種 ○ RC種
○	フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)		* RC種

該当	塗装の種類	種別	錆止塗り種別	錆止塗料種別	下地調整
○	つや有合成樹脂 エマルジョンペイント塗り (EP-G) 屋内	新規 ○ A 種 * B 種 塗替 ○ A 種 * B 種 ○ C 種	○ A 種 ○ B 種 ○ C 種 ○ A 種 ○ B 種 * C 種 ○ 無し	* C 種	○ RA 種 ○ RB 種 ○ RC 種 ○ RA 種 * RB 種 ○ RC 種
●	耐水性塗料塗り (DP) 屋外 上塗り塗料等級 ● 1 級 ○ 2 級 ○ 3 級	新規 * A 種 塗替 ○ A 種 ○ B 種 ○ C 種		* A 種 ○ B 種 * A 種 ○ B 種	* RA 種 ○ RA 種 ○ RB 種 ○ RC 種
○					
(3) 鋼製建具面					
該当	塗装の種類	種別	錆止塗り種別	錆止塗料種別	下地調整
○	合成樹脂 調合ベント 塗り (SDP) 塗料の種別 * 1 種 ○ 2 種	新規 ○ A 種 * B 種 塗替 ○ A 種 * B 種 ○ C 種	* A 種 ○ B 種 ○ C 種 ○ A 種 * C 種 * 無し	屋内 * A 種 ○ B 種 屋外 * A 種 ○ B 種	* RC 種 ○ RA 種 * RB 種 ○ RC 種
○	フタル酸樹脂エ ナメル塗り (FE) 屋内			* A 種 ○ B 種	* RC 種
○	耐水性塗料塗り (DP) 屋外 上塗り塗料等級 ○ 1 級 ○ 2 級 ○ 3 級	新規 * A 種 塗替 ○ A 種 ○ B 種 ○ C 種			* RA 種 ○ RA 種 ○ RB 種 ○ RC 種
○					
(7 章各節)					
該当	塗装の種類	種別 (塗り回数)	下地調整		
○	アクリル樹脂系非 水分散型塗料塗り (ND)	○ A 種 * B 種	* 乾燥、汚れ、付着物の除去 ○ ○ モルタル面 RB 種		
○	つや有合成樹脂 エマルジョンペイント塗り (EP-G)	新規 ○ A 種 * B 種 塗替 ○ A 種 * B 種 ○ C 種	○ RA 種 * RB 種 ○ RA 種 * RB 種 ○ RC 種		
○	合成樹脂エマル ジョンベント塗り (EP)	新規 ○ A 種 * B 種 塗替 ○ A 種 * B 種 ○ C 種	○ RA 種 * RB 種 ○ RA 種 * RB 種 ○ RC 種		
○	合成樹脂エマル ジョン模様塗料塗り (EP-T)	新規 ○ A 種 * B 種 塗替 ○ A 種 * B 種 ○ C 種	○ RA 種 * RB 種 ○ RA 種 * RB 種 ○ RC 種		
○					

(1) 塗替えの場合のしり止め (E P - G - E P) (7.9.2) (7.10.2)
 * 表 7.9.1 の工程 1 の下塗りをしり止めシーラーとする
 ○ _____

第 9 章 環境配慮改修工事	
項 目	特 記 事 項
▶ 1. 石綿含有建材の除去工事	<p>施工調査 (9.1.1)</p> <p>建材の石綿含有調査は、次による。</p> <p>施工調査の結果を書面により工事監督員へ報告する。</p> <p>施工調査の結果、設計図書等と異なる場合は、工事監督員と協議する。</p> <p>(1) 調査範囲</p> <p>○ 分析調査 _____箇所</p> <p>調査部位 _____</p> <p>● 調査調査済：含有建材等は、図面にによる。</p> <p>分析結果 ● 石綿含有</p> <p>分析方法は、JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有率測定法」とする。</p> <p>● 既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与</p> <p>● 貸与 ○ 無</p> <p>分析調査済 ※ _____箇所 (※印は調査報告書による)</p> <p>調査済部位 ※ _____ (9.1.1)</p> <p>● 分析方法</p> <p>● JIS A 1481-2 (建材製品中の含有率測定方法-第2部：試料採取及び石綿含有の有無を判定するための定性分析方法) とする。</p> <p>○ _____</p> <p>(3) 石綿含有建材除去後の仕上げ ● 図示 (9.1.1)</p> <p>(4) 石綿粉じん濃度測定 ● 行う ● 行わない (9.1.1)</p> <p>測定方法 ● 図示 ○ _____</p> <p>測定時期 ● 図示 ○ _____</p> <p>測定場所 ● 図示 ○ _____</p> <p>測定箇所数 ● 図示 ○ _____</p>
▶ 2. 除去工事共通事項	<p>(1) 処理を行う吹付け材の種類及び処理方法</p> <p>種類 _____</p> <p>処理方法 ● 除去 ○ 封じ込め ○ 囲い込み</p> <p>(処理を行う範囲は図示)</p> <p>(2) 処理を行う保温材等の種類及び処理方法</p> <p>種類 _____</p> <p>処理方法 ● 除去 ○ 封じ込め ○ 囲い込み</p> <p>(処理を行う範囲は図示)</p>
▶ 3. 石綿含有吹付け材の除去	<p>(1) 石綿含有吹付け材の除去方法 (9.1.3)</p> <p>● 9.1による</p> <p>● 環境対応型強制剥離工法</p> <p>別図「7A*1含有仕上建材(ペ*3建材)の除去工事の取扱いについて」を参照</p> <p>● 携帯型水循環吸引式電動サンダー工法</p> <p>※薬水化学工業㈱：GSCウエイトサンダー 同等</p> <p>● 吊ボルト用穴あけ加工</p> <p>HEPAフィルター付真空式低振動ドリル使用</p> <p>(2) 除去した石綿含有吹付け材等の廃棄防止措置及び梱包 (9.1.3)</p> <p>① 廃棄防止措置 ● 密着化 ○ 面形成</p> <p>② 梱包 ● 密着化処理(二重袋梱包) ○ _____</p> <p>(3) 除去した石綿含有吹付け材等の処分方法 (9.1.3)</p> <p>○ 埋立処分</p> <p>● 管理型最終処分場 場所 _____</p> <p>○ 中間処理 場所 _____</p> <p>● 無害化処理施設 場所 _____</p> <p>○ _____ 場所 _____</p>

5. 建物周囲砂利敷き及び軒下緑石

(1) 建物周囲の砂利敷きは□種とする。
(2) 軒下緑石の寸法及び断面は設計図面による。図面特記があれば、コンクリートブロックの寸法120×150×600mmとし、基礎断面は下図による。

6. 芝張り

(1) ● こうらい芝 ○ 野芝
● 目地張り ○ ペタ張り ○ ペタ張り 芝くし共

7. 概数等発注

(1) 次に示した数量は概数であり、必要に応じて設計変更するものとする。

なお、設計に対して過大な出来高数量に変更するものではないことに留意すること。

(2) この工事においては、設計変更図書の作成（設計変更図書の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。

(3) 概数として取り扱っている事項の施工に当たっては、施工前に工事監督員と協議すること。

なお、数量の確認ができない場合を除き、施工前に数量を確定すること。

(4) 概数として示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として取り扱うことがある。

(5) 概数

7. 工事数量総括表細目別内訳の備考欄に「概数」又は「概」と表示された項目・数量

4. 次の項目・数量

区 分	設計数量（単位）		確定数量（単位）	
鉄筋露出部補修		m		m
鉄筋露出部補修（露露補）		か所		か所
ひび割れ補修 0.2≦W≦1.0mm		m		m
ひび割れ補修 1.0mm<W		m		m
浮き補修		m ²		m ²
欠損部補修 一般 300×300以下		か所		か所
欠損部補修 小規模 100×100以下		か所		か所
欠損面補修		m ²		m ²
交通誘導員B（鹿柄小学校）		人		人
交通誘導員B（北野小学校）		人		人
交通誘導員B（鹿柄中学校）		人		人
	積込・運搬量	処分量	積込・運搬量	処分量

○	ウレタン樹脂 ワニス塗り (U)	○ A種 * B種	○ RA種 * RB種	
○	クリヤーラッカー 塗り (OL)	○ A種 * B種	○ RA種 * RB種	
○	オイルステイン 塗り (OS)		* RB種	
○	つや有り合成樹脂 エポキシペイント塗り (EP-G)	新規 * A種 ○ B種 塗替 ○ A種 * B種 ○ C種 塗り回数 ○あり ●なし ● 2回 ○ 3回	* RA種 ○ RB種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種	
●	水性反応硬化剤用 レタン塗り (WUP)			
○	木材保護塗料塗り (WP) 屋外	○ A種 * B種	○ RA種 * RB種 ○ RC種	
○				
※ オイルステイン塗りの塗料				
4. 鉄部塗装 (7章各節)				
該当	塗装の種類	種別	錆止塗り種別	錆止塗料種別
○	合成樹脂 鋼合ペイント 塗り (SOP)	新規 ○ A種 * B種	見え掛り * A種 ○ B種 ○ C種 見え隠れ ○ A種 * B種 ○ C種	下地調整 * RA種 ○ RB種
○		塗替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ 無し	* A種 ○ B種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種
○	フタル酸樹脂 エナメル塗 (F)			* A種 ○ B種 * RC種
○	つや有合成樹脂 エポキシペイント塗り (EP-G) 屋内	新規 ○ A種 * B種	見え掛り * A種 ○ B種 ○ C種 見え隠れ ○ A種 * B種 ○ C種	* RA種 ○ RB種 ○ RC種 * RA種 ○ RB種 ○ RC種
○	耐熱性塗料塗り (DP) 屋外	新規 * A種		* A種 ○ B種 * RA種
○	上塗り塗料等級 ○ 1級 ○ 2級 ○ 3級	塗替 ○ A種 ○ B種 ○ C種		* A種 ○ B種 ○ RC種
○				
(2) 亜鉛めっき鋼面 (7章各節)				
該当	塗装の種類	種別	錆止塗り種別	錆止塗料種別
○	合成樹脂 鋼合ペイント 塗り (SOP) 塗料の種類別 * 1種 ○ 2種	新規 ○ A種 * B種 塗替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ A種 ○ B種 * C種 ○ 無し	屋内 * A種 ○ B種 屋外 * A種 ○ B種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種
○	フタル酸樹脂 エナメル塗 (F)			* A種 ○ B種 * RC種

該当		塗装の種類	種別（塗り回数）	下地調整
	6.	コンクリート面、ALCパネル面及び押出成形セメント板面の塗装		(7章各節)
<input type="radio"/>		アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD)	○ A種 * B種	乾燥、汚れ、付着物の除去 コンクリート面： * RB種 押出成形セメント板： * RB種
<input type="radio"/>		つや有合成樹脂エポキシペイント塗り(EP-B)	新規 ○ A種 * B種 変替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ RA種 * RB種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種
<input checked="" type="radio"/>		合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	新規 ○ A種 * B種 変替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ RA種 * RB種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種
<input type="radio"/>		合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)	新規 ○ A種 * B種 変替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ RA種 * RB種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種
<input checked="" type="radio"/>		耐候性塗料塗り(DP)	● A-1種 ○ B-1種 ○ C-1種 ● A-2種 ○ B-2種 ○ C-2種	○ RA種 * RB種 ● RC種 ○ RA種 ○ RB種 * RC種
<input type="radio"/>				
			(1) 塗替えの場合のしきり止め(E P-G・E P) 表7.9.1の工程1の下塗りをしきりめシーラーとする	(7.9.2)(7.10.2)
			○ _____	
7.		こらうボード面及びその他のボード面の塗装		(7章各節)
該当	塗装の種類	種別（塗り回数）	下地調整	
<input type="radio"/>	つや有合成樹脂エポキシペイント塗り(EP-B)	新規 ○ A種 * B種 変替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ RA種 * RB種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種	
<input checked="" type="radio"/>	合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	新規 ○ A種 * B種 変替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ RA種 * RB種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種	
<input type="radio"/>	合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)	新規 ○ A種 * B種 変替 ○ A種 * B種 ○ C種	○ RA種 * RB種 ○ RA種 * RB種 ○ RC種	
<input type="radio"/>				
			(1) 塗替えの場合のしきり止め(E P-G・E P) 表7.9.1の工程1の下塗りをしきりめシーラーとする	(7.9.2)(7.10.2)
			○ _____	
<hr/>				
第 8 章 耐震改修工事（該当工事無し）				

<p>▶ 4. 石綿含有保温材等の除去方法</p>	<p>(1) 石綿含有保温材等の除去方法 (9.1.4)</p> <p style="text-align: center;">除去方法 <input type="radio"/> 切断又は破砕 <input type="radio"/> 手ばらし</p> <hr/> <p style="text-align: center;">除去方法 <input type="radio"/> 切断又は破砕 <input type="radio"/> 手ばらし</p> <p>(1) 石綿含有成形板の種類 (9.1.5)</p> <p style="text-align: center;">種類 せっこうボード</p> <hr/> <p style="text-align: center;">種類 岩綿吸音板</p> <hr/> <p style="text-align: center;">種類</p> <hr/> <p>(2) 石綿含有せっこうボードの石綿含有収付材等の処分 (9.1.5)</p> <p style="text-align: center;">○ 埋立処分 場所</p> <p style="text-align: center;">* 密型型最終処分場</p> <hr/> <p>(3) 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有収付材等の処分 (9.1.5)</p> <p style="text-align: center;">○ 埋立処分 場所</p> <p style="text-align: center;">* 安定型最終処分場</p> <hr/> <p style="text-align: center;">○ 中間処理 場所</p> <p style="text-align: center;">* 無害化処理施設</p> <hr/> <p style="text-align: center;">○ 場所</p>																	
<p>○ 第10章 屋 根 工 事 (該当工事無し)</p>																		
<p>● 第11章 そ の 他</p>																		
<p>項 目</p>	<p>特 記 事 項</p>																	
<p>▶ 1. 埋戻し及び盛土</p>	<p style="text-align: right;">(標準仕様書3.2.3) (表3.2.1)</p> <p>○ A種 * B種 ○ C種 ○ D種</p> <p>○ C種の場合 (建設発生土受入量 m³)</p> <p style="text-align: center;">(発生場所)</p> <p>● 場外搬出 (距離 第1章 一般共通事項 14. 発生材の処理等による) (3.2.5)</p> <p style="text-align: center;">(捨て場所住所)</p> <p style="text-align: center;">(管 理 者)</p> <p>捨ててよし (○ 有り ● 無し)</p> <p>○ 構内敷出し ○ 構内指示の場所に堆積 (図示による) (14.2.2) (表14.2.2)</p>																	
<p>▶ 3. 鉄鋼の垂鉛めっき</p>	<p>(1) 鉄鋼の垂鉛めっき (14.2.2) (表14.2.2)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">表面処理方法</th> <th style="text-align: center;">種別</th> <th style="text-align: center;">施行箇所 (手すり、タラップ以外)</th> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">溶融垂鉛めっき</td> <td style="text-align: center;">○ A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">● B種</td> <td>ドレーン排水管受金物</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ D種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">電気垂鉛めっき</td> <td style="text-align: center;">○ E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ F種</td> <td></td> </tr> </table>	表面処理方法	種別	施行箇所 (手すり、タラップ以外)	溶融垂鉛めっき	○ A種		● B種	ドレーン排水管受金物	○ C種		○ D種		電気垂鉛めっき	○ E種		○ F種	
表面処理方法	種別	施行箇所 (手すり、タラップ以外)																
溶融垂鉛めっき	○ A種																	
	● B種	ドレーン排水管受金物																
	○ C種																	
	○ D種																	
電気垂鉛めっき	○ E種																	
	○ F種																	
<p>▶ 4. ブラインド</p>	<p>(1) ブラインドの形式 ● 模形 ○ 縦形 (20.2.14)</p> <p style="text-align: center;">(2) 種級及び閉閉方式等 ● 図示</p> <p style="text-align: center;">(1) ペネシアンブラインド</p> <p style="text-align: center;">● スラット巾 25mm</p> <p style="text-align: center;">○ 模型ギヤ式 ○ 模型コード式 ● 模型操作棒式</p>																	

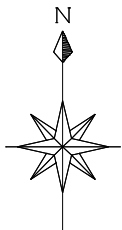
■ 建物概要	
用 途	小学校
構 造	校舎:RC造2F、屋体:S造平屋
延床面積	3,989 m ²
■ 敷地概要	
地名地番	北海道上川郡鷹栖町北1条1丁目
敷地面積	24,788.43 m ²
都市計画	・都市計画区域 (○内・外) ・市街化区域 ○市街化調整区域 ・指定なし
用途地域	・第1種低層住居専用 ・第1種中高層住居専用 ・第1種住居 ・準住居 ・近隣商業 ・商業 ・準工業 ・工業 ・工業専用 ○指定なし
防火地域	・防火 ・準防火 ○指定なし

工事場所：北海道上川郡鷹栖町北1条1丁目



この地図は国土地理院の電子地形図を掲載

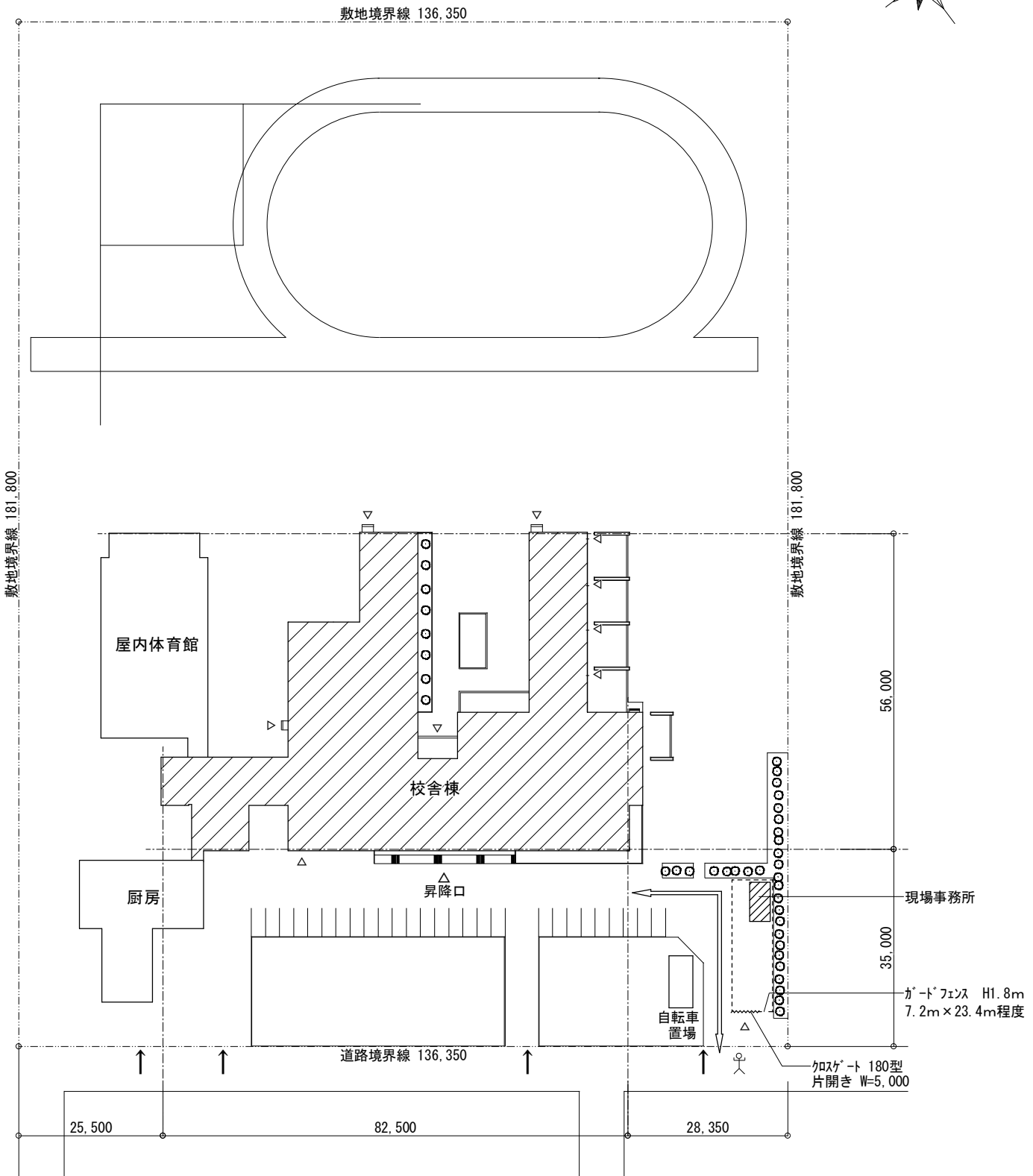
敷地案内図




【凡 例】
工事対象建築物

配置図 1/1000

凡 例	仕 様
↔	工事車両ルート
人	交通誘導警備員B
←	学校関係者通行口



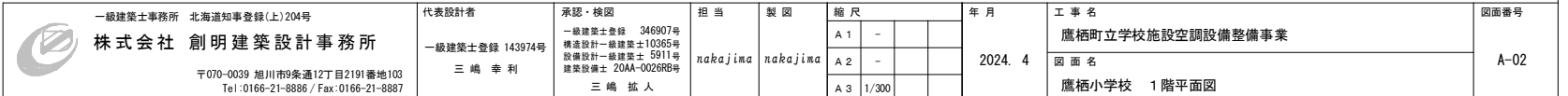
 一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三 嶋 幸 利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 Z0AA-0026RB号 三 嶋 弘 人	担 当 nakajima nakajima	製 図 nakajima nakajima	縮 尺 A 1 - A 2 - A 3 1/1000	年 月 2024. 4	工 事 名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図 面 名 鷹栖小学校 敷地案内図・配置図・仮設計計画図	図面番号 A-01
---	-------------------------------------	---	--------------------------	--------------------------	-------------------------------------	----------------	--	--------------

△吹付塗材撤去(壁・梁型) 300角程度 16力所
○リシン吹付部吊ボルト用穴あけ加工(天井) 15力所
○岩綿吸音板部吊ボルト用穴あけ加工(天井) 2力所
◆石膏ボード撤去(壁) 100φ程度 1力所
※吊ボルト用穴あけ加工は室内機1台につき4力所とする

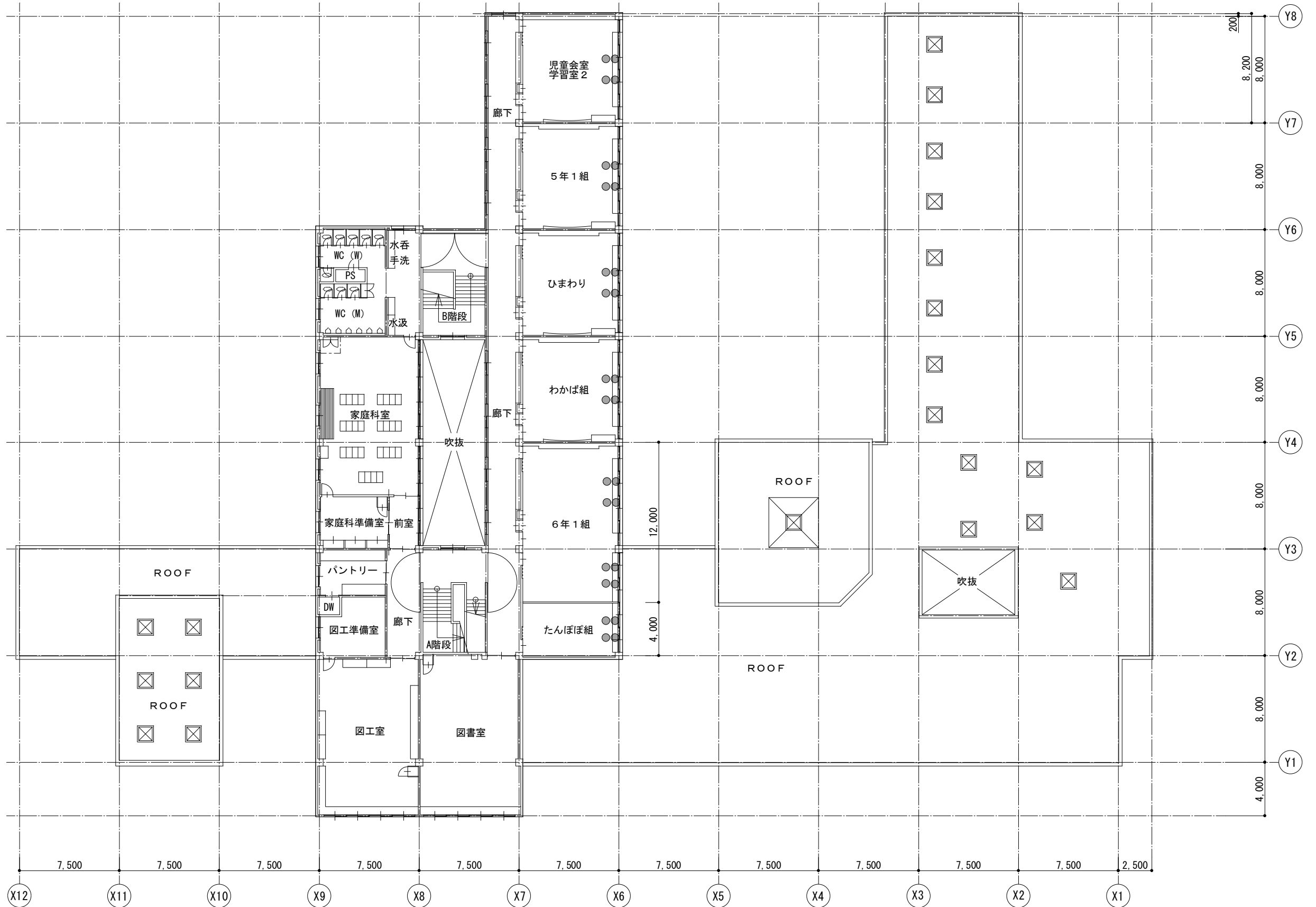
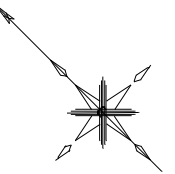
□ :天井点検口450×450新設 1か所
 ※天井仕上材地下地共撤去・新設 (1.82㎡/か所程度)
 ※天井点検口単独の取付箇所は床養生及び清掃を行う
 ※特記無き改修部分の天井仕上は化粧石膏ボードt9.5(LGS地下)とする

 : コンクリート平板300×300撤去(9枚)、一部再取付(6枚)

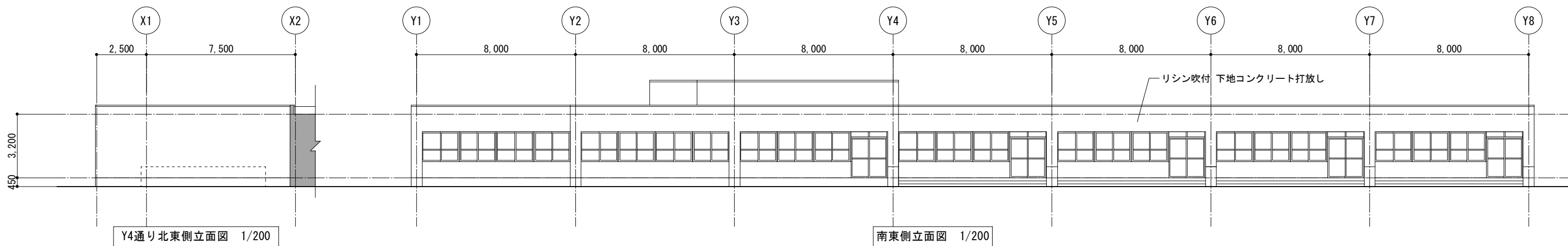
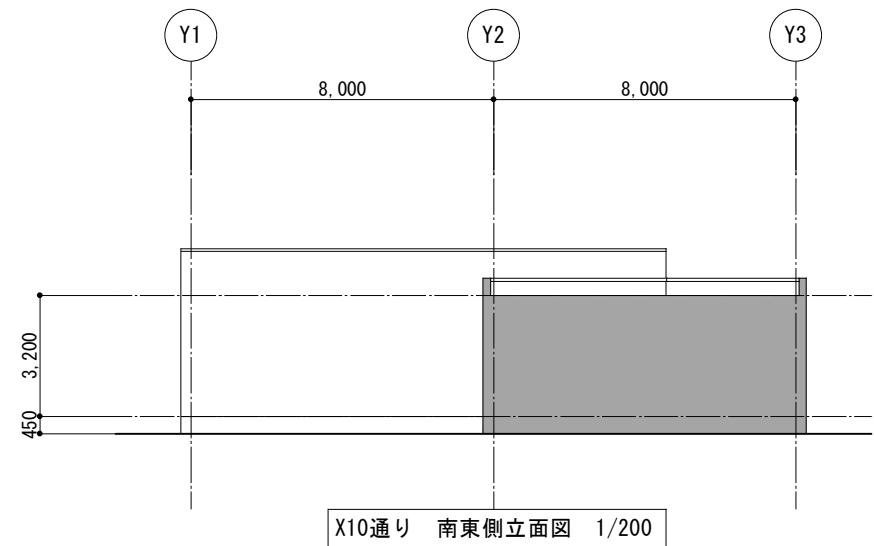
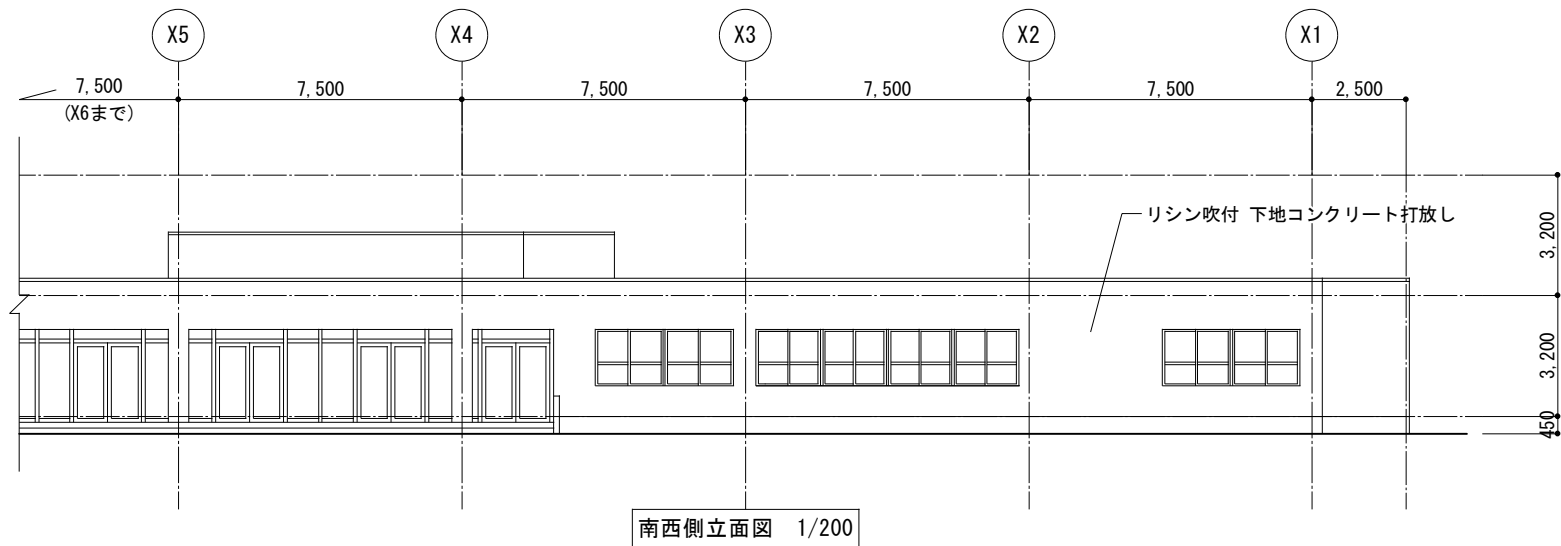
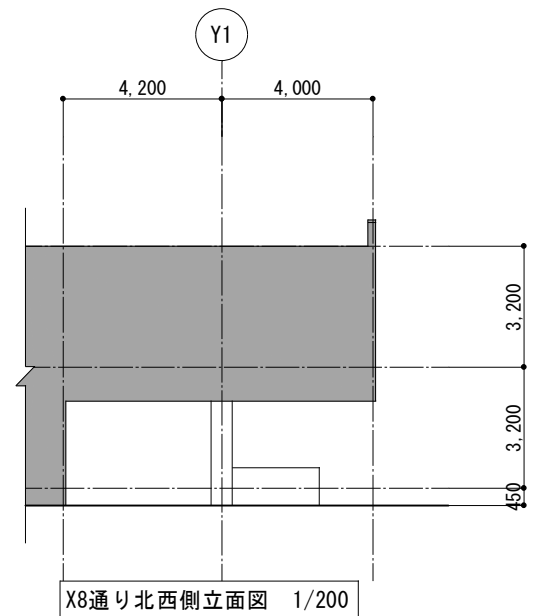
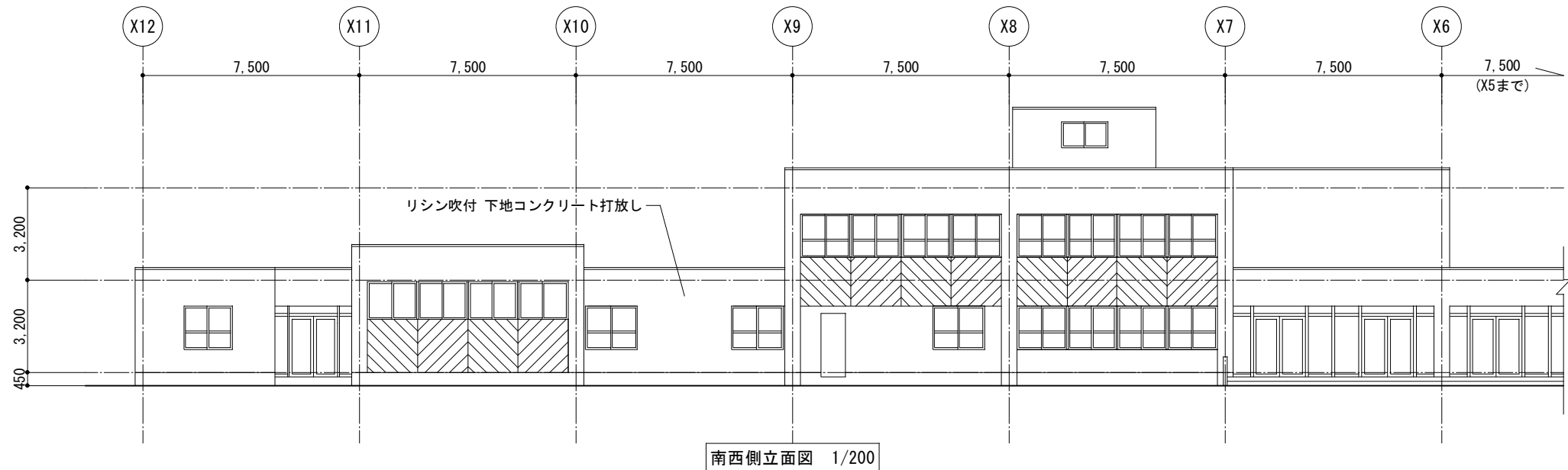
 : 芝張り



【アスベスト除去凡例】
●リシン吹付部吊ボルト用穴あけ加工(天井) 7カ所
※吊ボルト用穴あけ加工は室内機1台につき4カ所とする




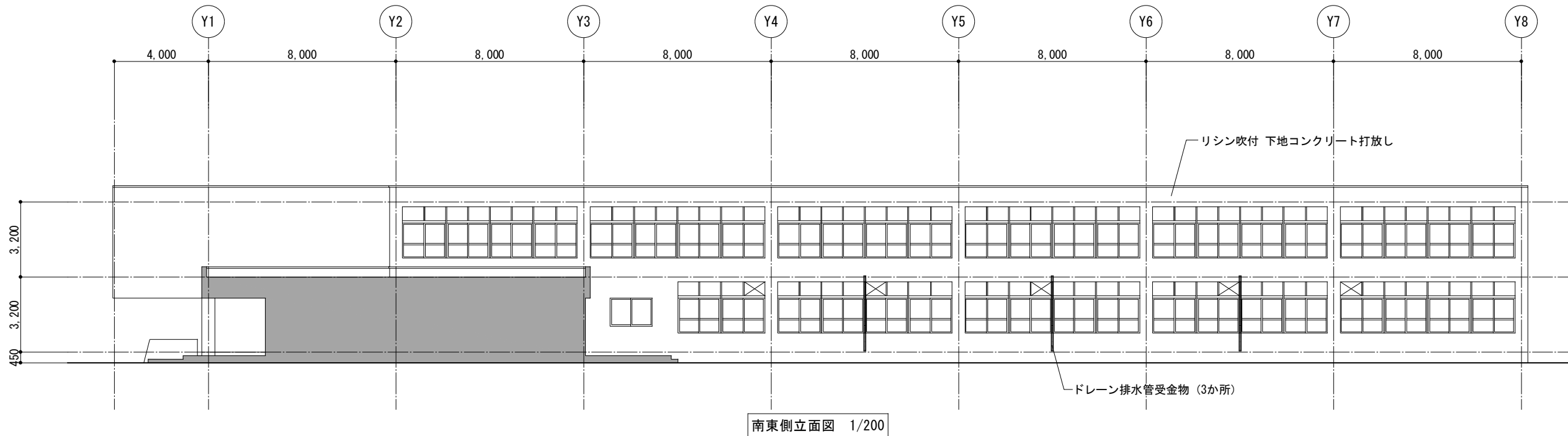
<div><div></div><div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</div></div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 鷹栖小学校 2階平面図	図面番号 A-03
					A1 - A2 - A3 1/300			



Y4通り北東側立面図 1/200

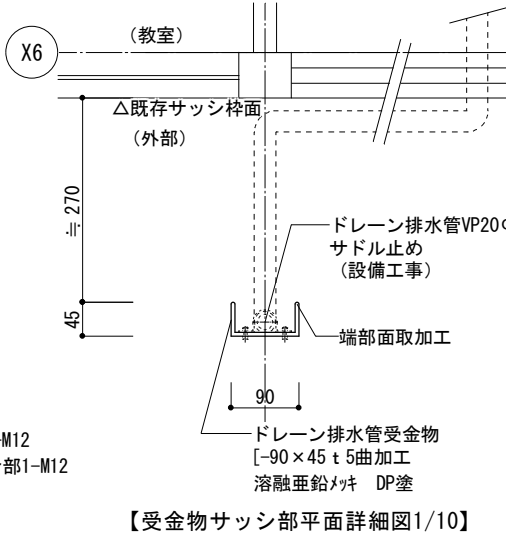
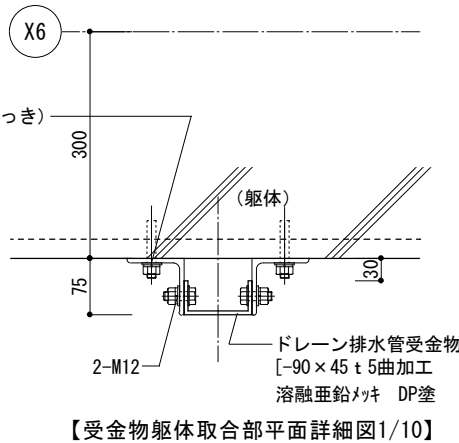
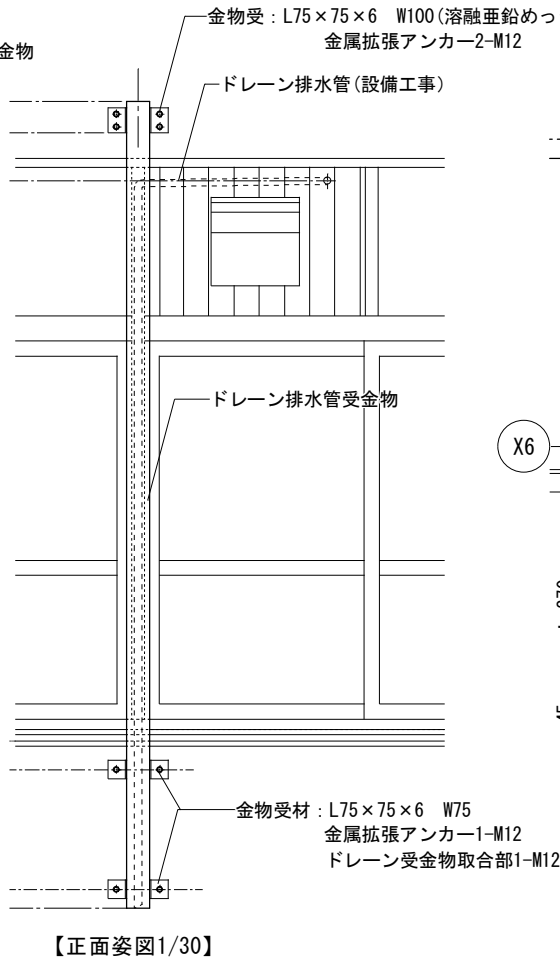
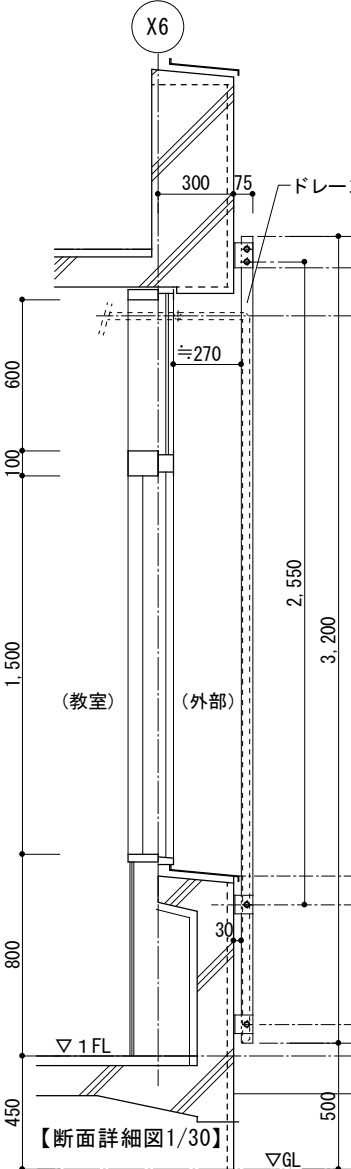
南東側立面図 1/200


 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 鷹栖小学校 立面図 1	図面番号 A-04
					A 1			
					A 2			



ドレーン排水管受金物詳細図

1/30 1/10



 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel: 0166-21-8886 / Fax: 0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 鷹栖小学校 立面図 2	図面番号 A-05
					A 1 - A 2 - A 3 1/200			

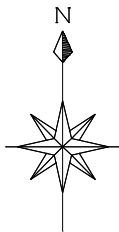
■ 建物概要	
用 途	小学校
構 造	校舎:RC造2F、屋体:S造平屋
延床面積	3,854 m ²
■ 敷地概要	
地名地番	北海道上川郡鷹栖町12線3号
敷地面積	32,016.00 m ²
都市計画	・都市計画区域 (○内・外) ・市街化区域 ○市街化調整区域 ・指定なし
用途地域	・第1種低層住居専用 ・第1種中高層住居専用 ・第1種住居 ・準住居 ・近隣商業 ・商業 ・準工業 ・工業 ・工業専用 ○指定なし
防火地域	・防火 ・準防火 ○指定なし

工事場所：北海道上川郡鷹栖町12線3号



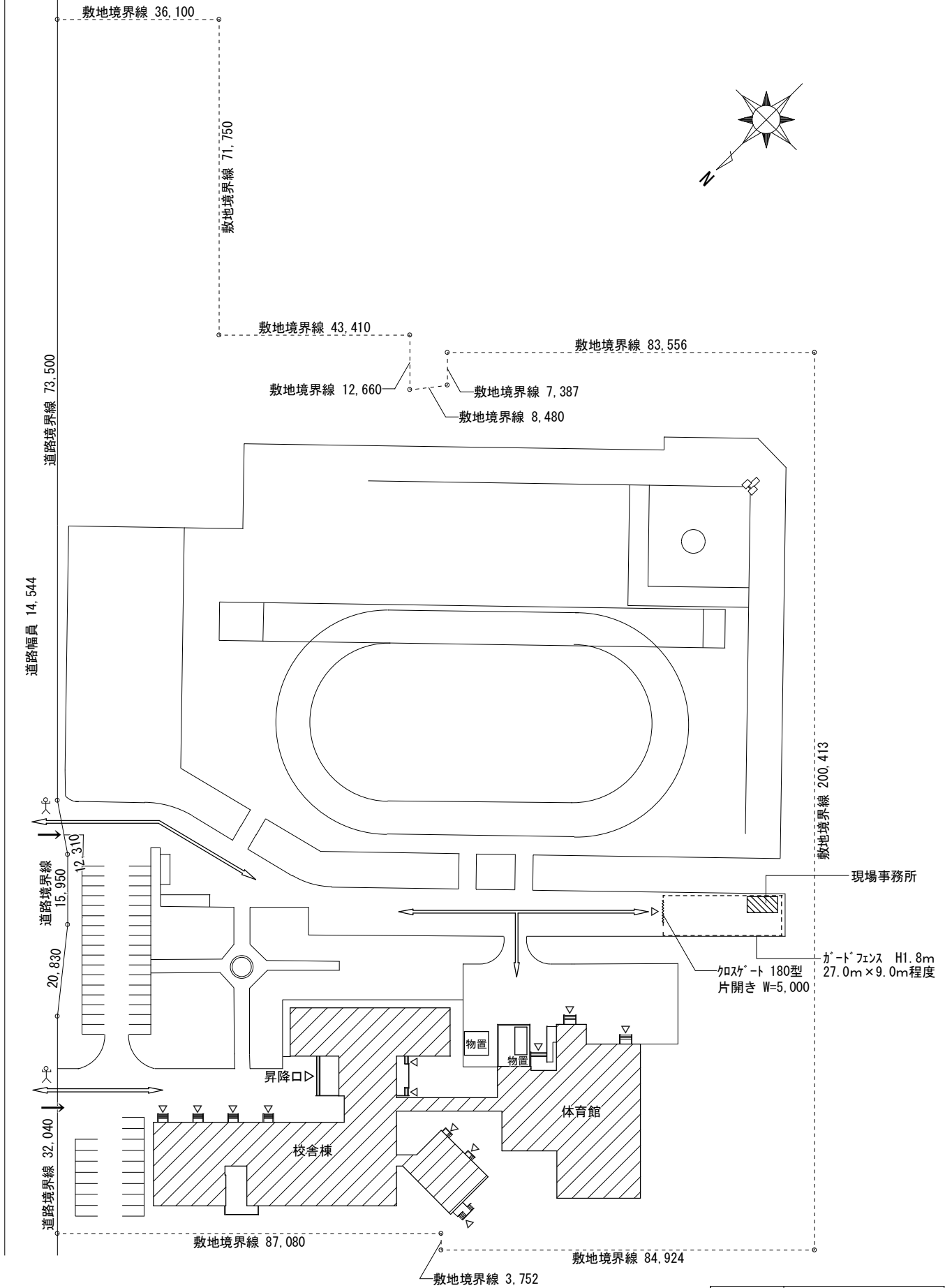
この地図は国土地理院の電子地形図を掲載

敷地案内図




- 【凡 例】
- 工事対象建物

配置図 1/1200



凡 例	仕 様
⇄	工事車両ルート
人	交通誘導警備員B
←	学校関係者通行口

 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三 嶋 幸 利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三 嶋 弘 人	担 当 nakajima nakajima	製 図 nakajima nakajima	縮 尺 A1 - A2 - A3 1/1200	年 月 2024. 4	工 事 名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図 面 名 北野小学校 敷地案内図・配置図・仮設計計画図	図面番号 A-06

【アスベスト除去凡例】

- △リシン吹付撤去(外壁) 300角程度 16カ所
◇吹付タイル撤去(外壁) 300角程度 2カ所
○岩綿吸音板吊ボルト用穴あけ加工(天井) 5カ所
▨岩綿吸音板撤去(天井点検口取付部分) 1.35㎡程度 5カ所
※吊ボルト用穴あけ加工は室内機1台につき4カ所とする

【アスベスト検体採取箇所復旧】

- ・図工準備室:化粧石膏ボードt9.5撤去・新設(0.81㎡程度) 3カ所

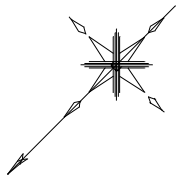
【天井改修凡例】

- ☒:天井点検口450×450新設 39カ所
☒:天井点検口(鍵付)450×450新設 7カ所
☆:天井仕上がシナ合板t5.5(WP塗)(LGS下地)の室を示す
★:天井仕上が有孔シナ合板t5.5(WP塗)+グラスウールt50(LGS下地)の室を示す
■:天井仕上が岩綿吸音板t12+石膏ボードt9.5(LGS下地)の室を示す
※天井仕上材下地共撤去・新設(1.82㎡/カ所程度)
※天井点検口単独の取付箇所は床養生及び清掃を行う
※特記無き改修部分の天井仕上は化粧石膏ボードt9.5(LGS下地)とする

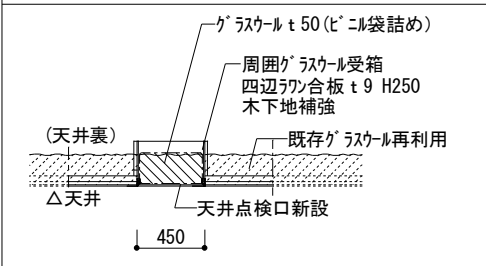
【外構凡例】

- ▨:犬走砂利敷き撤去・復旧

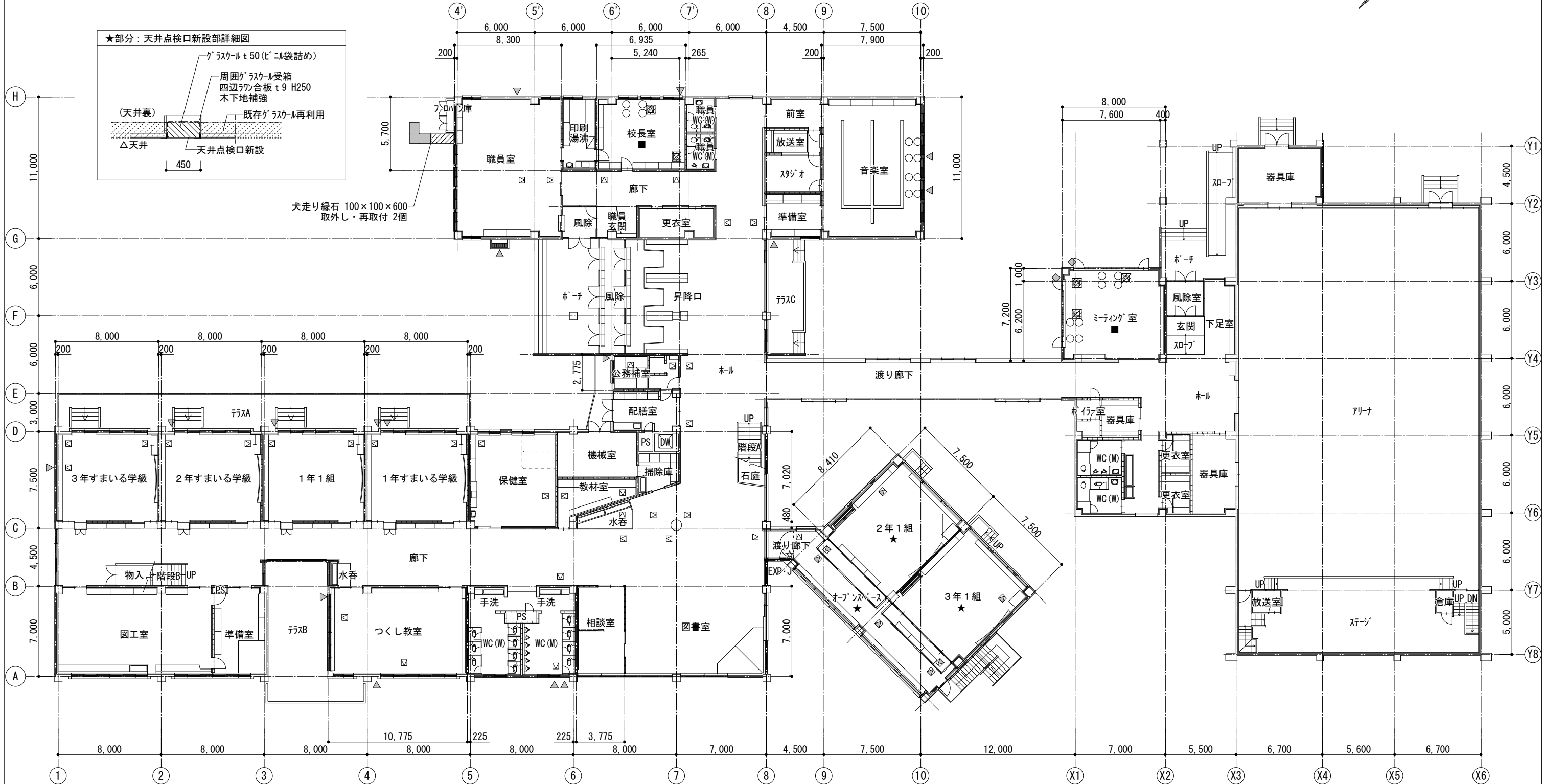
- :芝張り



★部分:天井点検口新設部詳細図

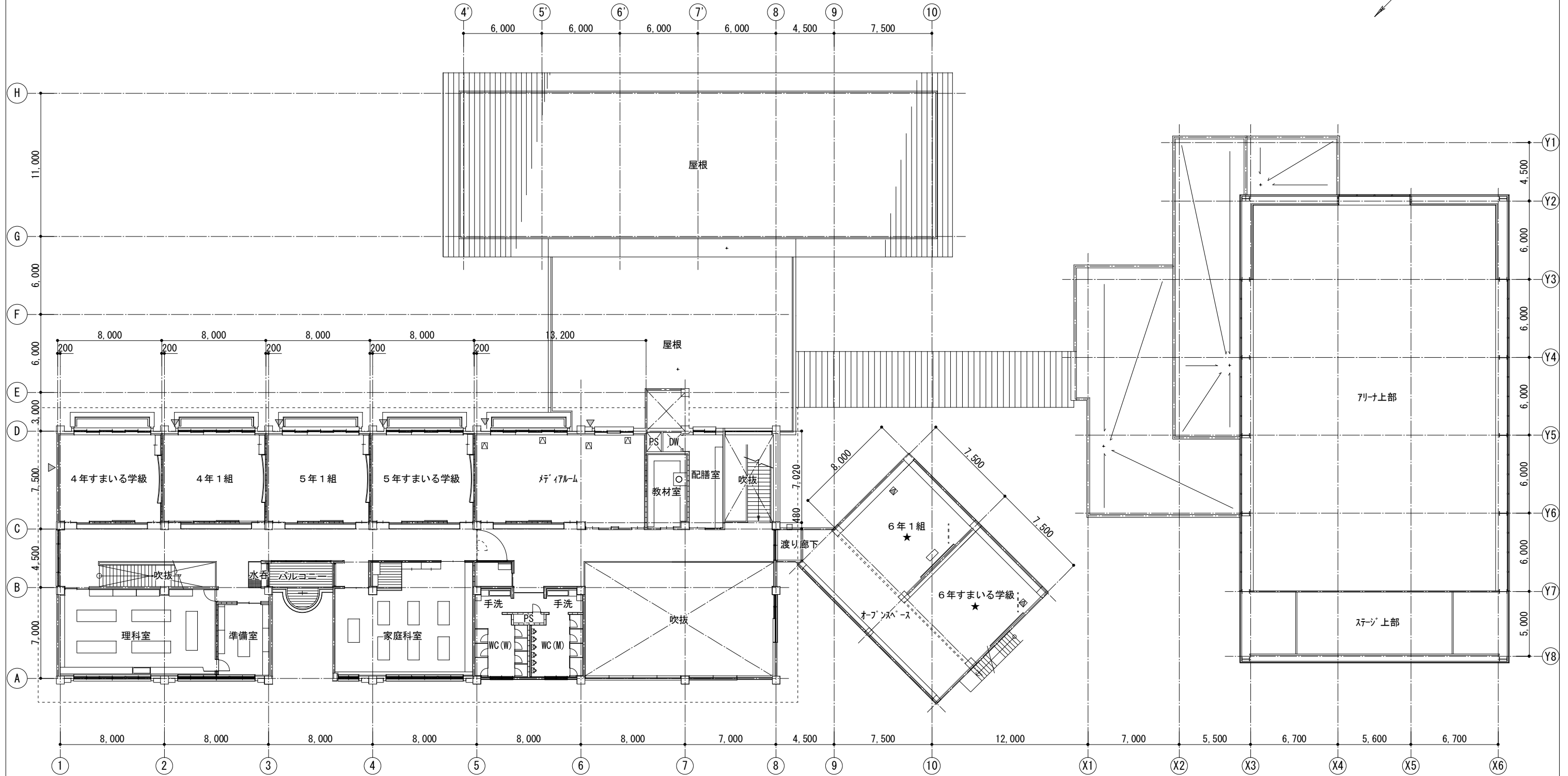
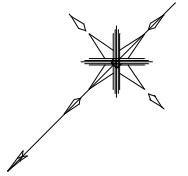


犬走り縁石 100×100×600
取外し・再取付 2個

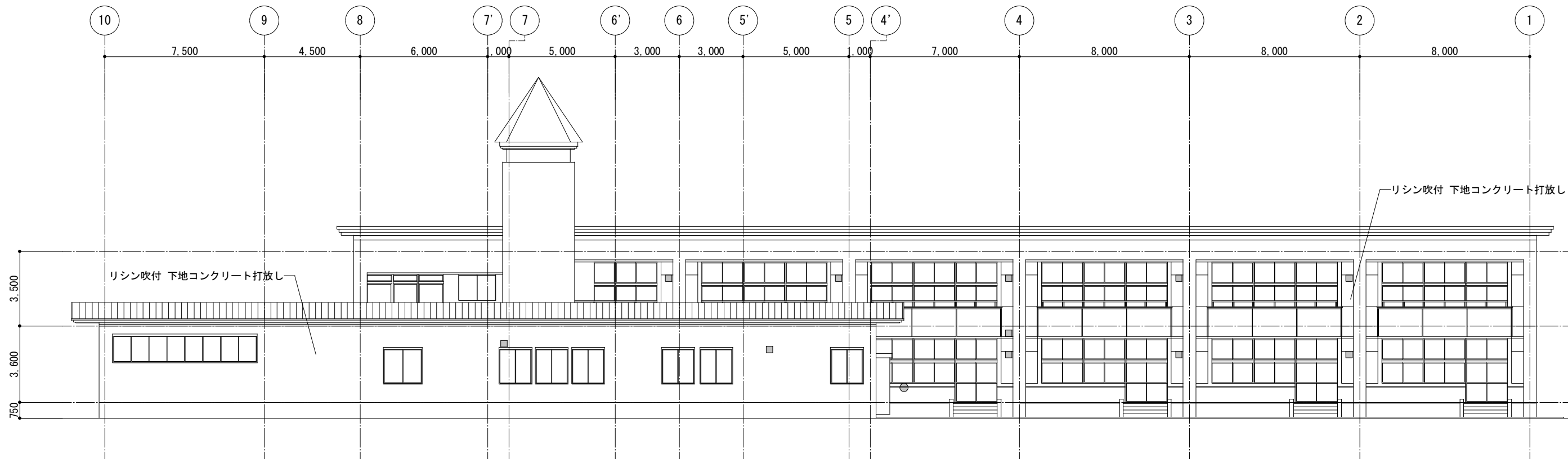


【アスベスト除去凡例】
△リシン吹付撤去(外壁) 300角程度 6カ所

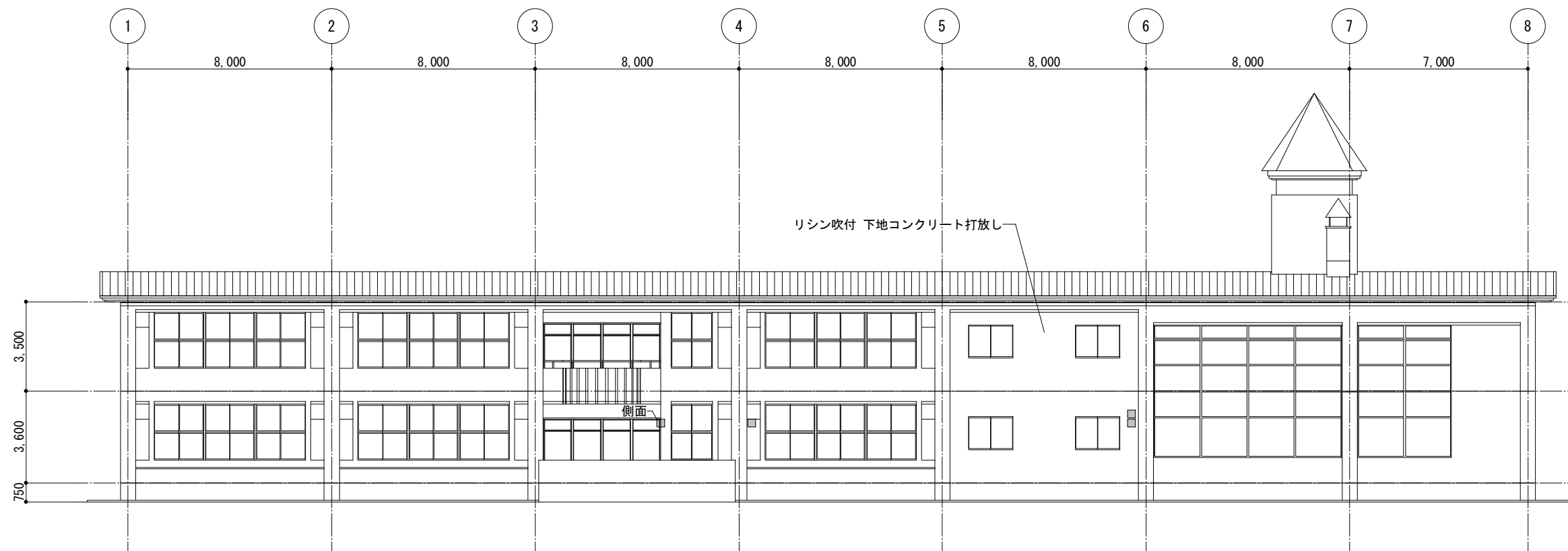
【天井改修凡例】
☒ :天井点検口450×450新設 4カ所
☑ :天井点検口(鍵付)450×450新設 2カ所
★ :天井仕上が有孔シナ合板t5.5(WP塗)+グラスウールt50(LGS下地)の室を示す
※天井仕上材下地共撤去・新設 (1.82㎡/カ所程度)
※天井点検口単独の取付箇所は床養生及び清掃を行う
※特記無き改修部分の天井仕上は化粧石膏ボードt9.5(LGS下地)とする



A3	1/300
----	-------




南東側立面図 1/200

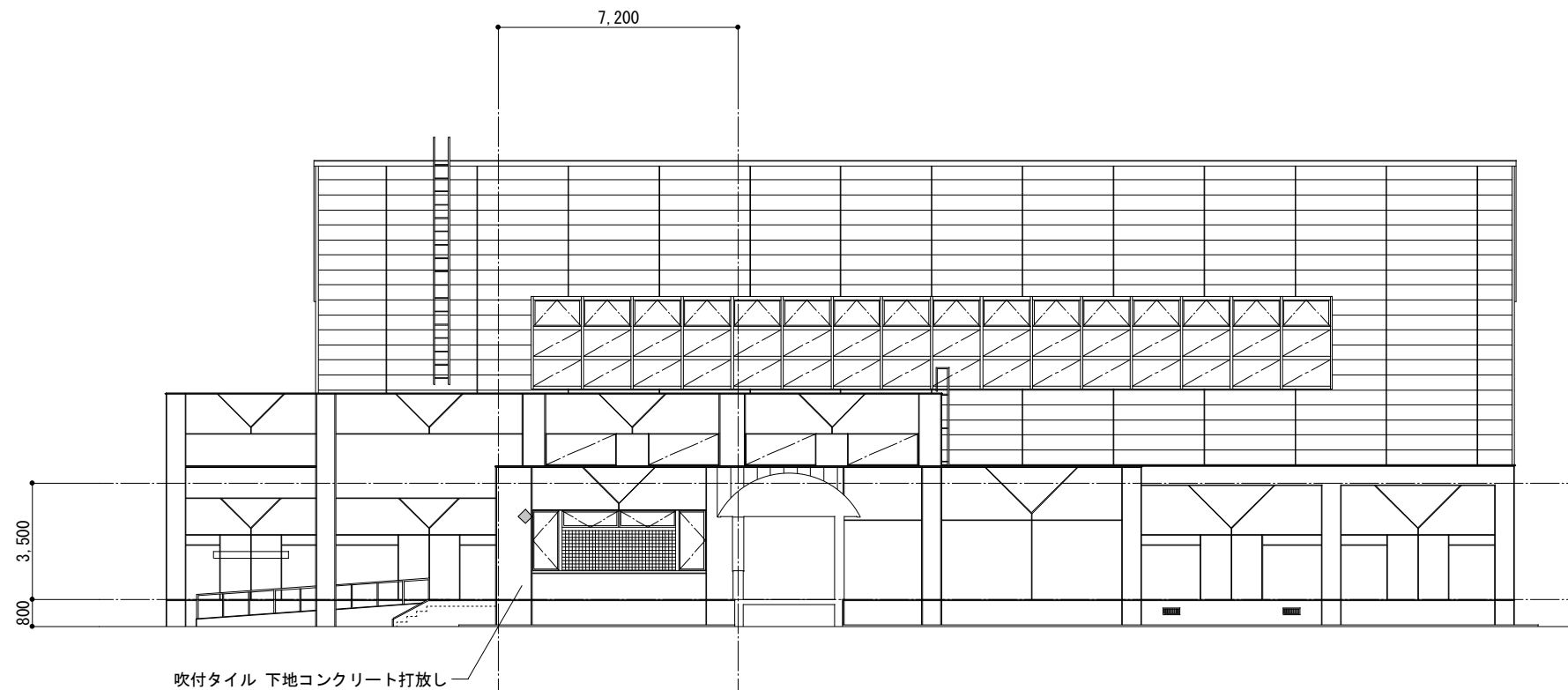


北西側立面図 1/200

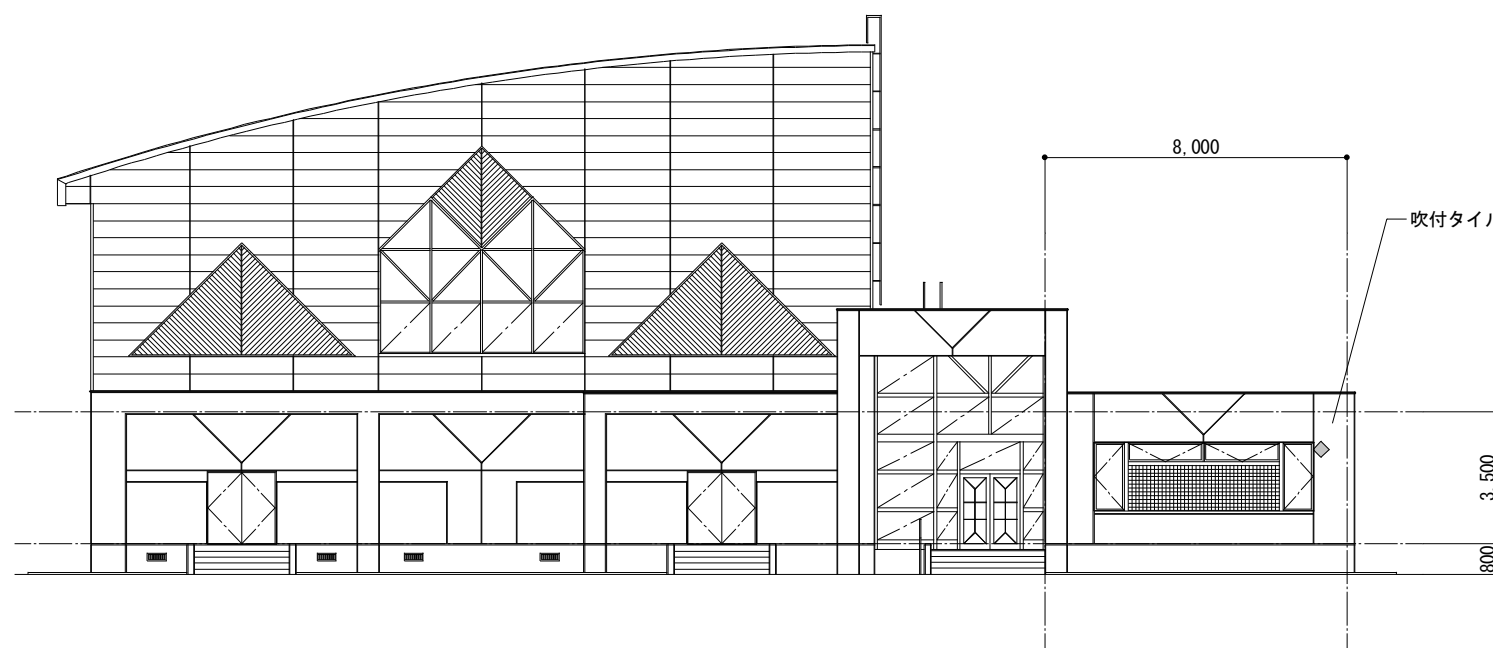
【凡例】

- リシン吹付撤去後DP塗新設(外壁) 300角程度
- アスベスト検体採取箇所

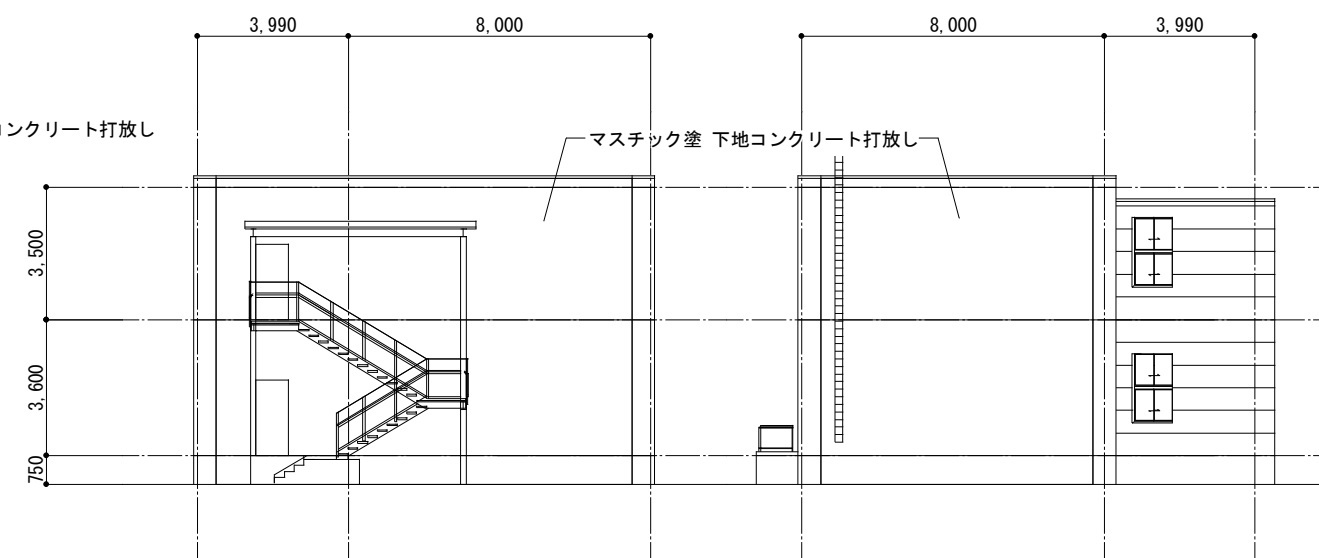
 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel: 0166-21-8886 / Fax: 0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 ZOAA-0026RB号 三嶋 拡人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 北野小学校 立面図 1	図面番号 A-09
					A 1 - A 2 - A 3 1/200			



屋内体育館北東側立面図 1/200




屋内体育館南東側立面図 1/200

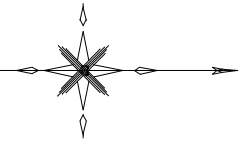


増築部分西側立面図 1/200

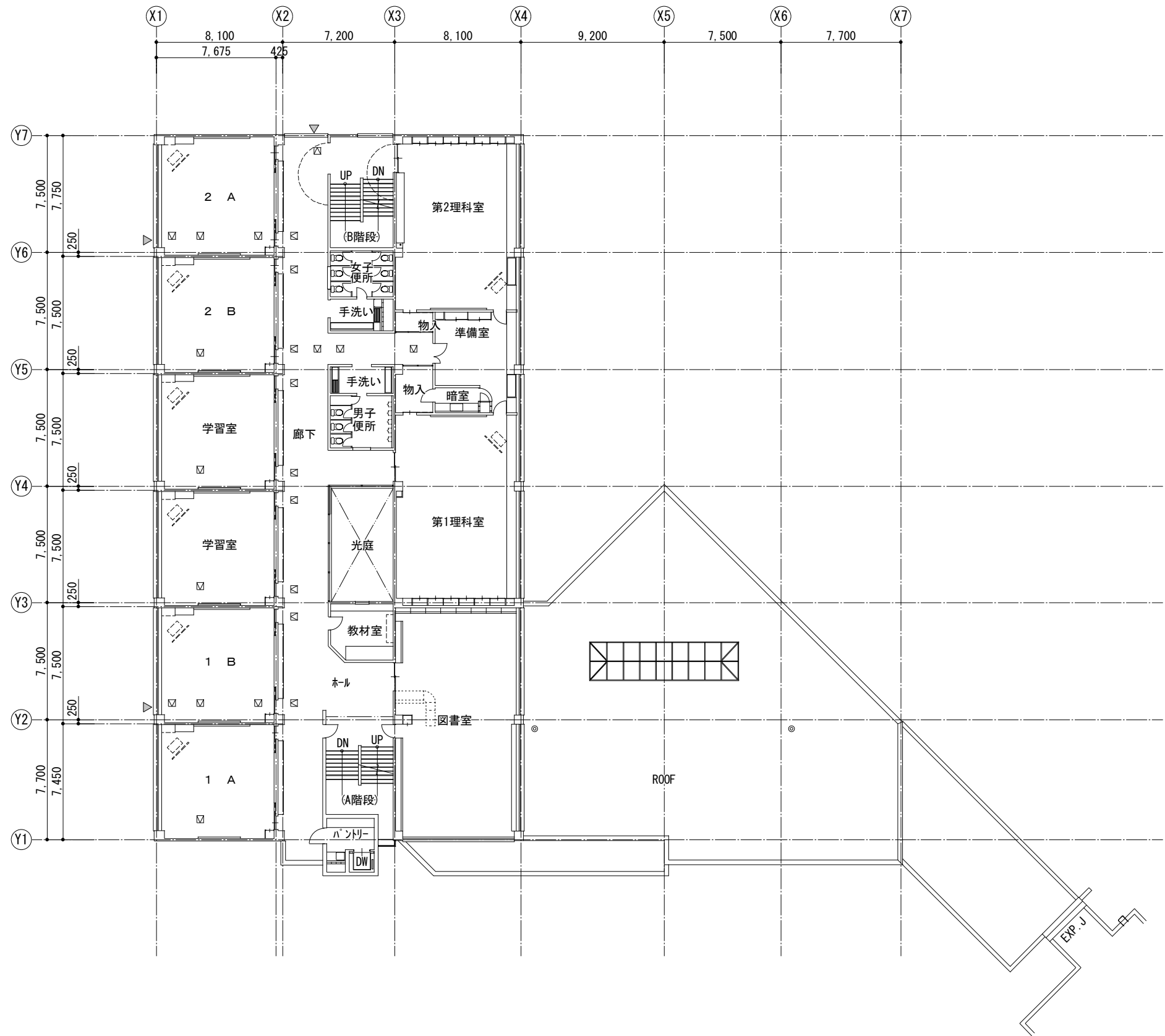
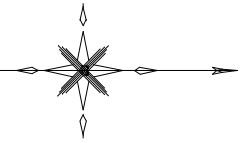
増築部分東側立面図 1/200

【凡例】
◆ 吹付タイル撤去後DP塗新設(外壁) 300角程度

 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検印 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 北野小学校 立面図3	図面番号 A-11
					A1	2024. 4		
					A2			
					A3	1/200		



A-13




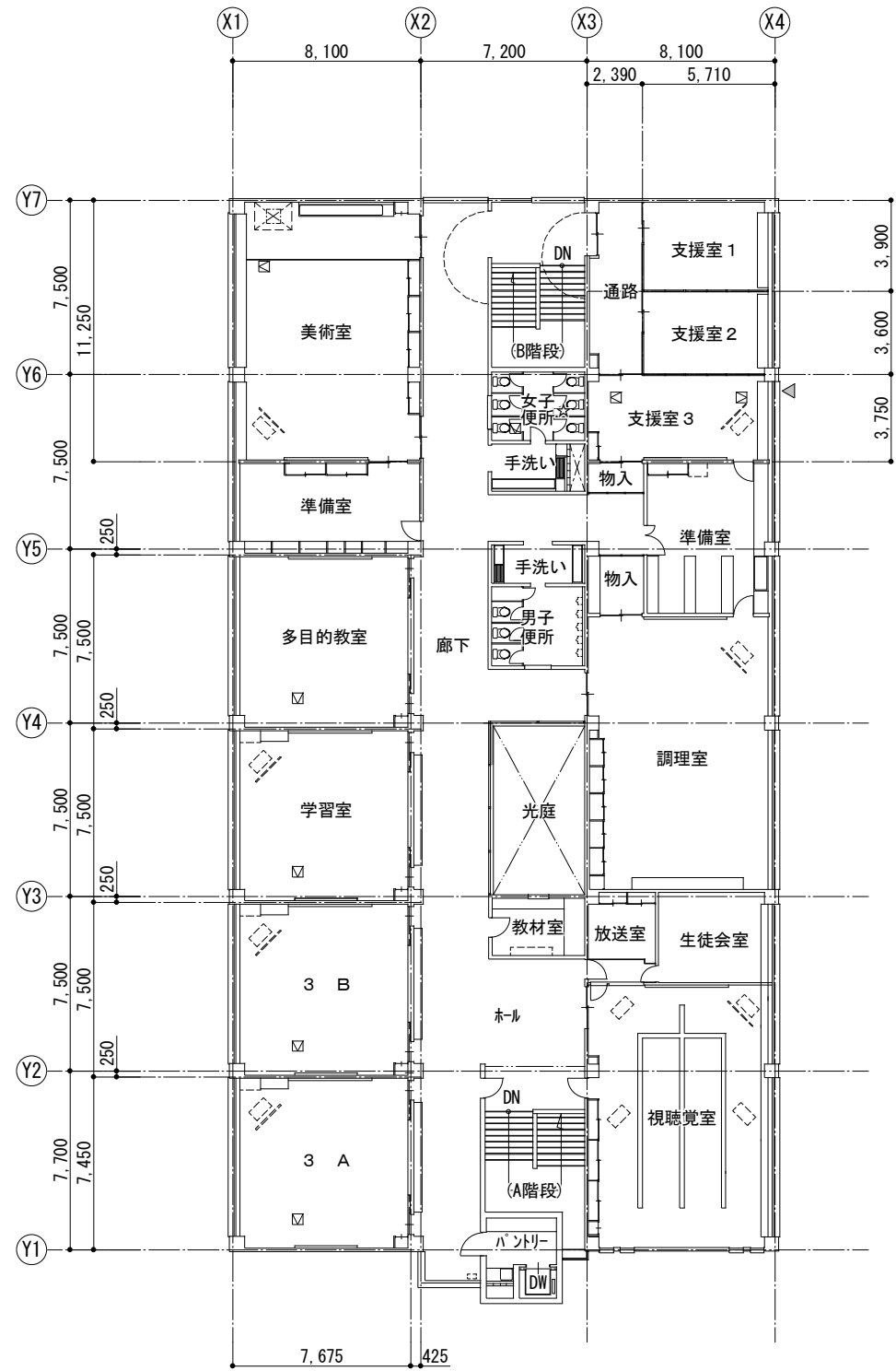
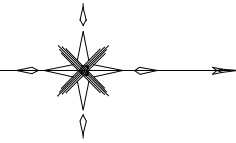
【アスベスト除去凡例】

△リシン吹付撤去(外壁) 300角程度 3カ所

【天井改修凡例】

- ☒ :天井点検口450×450新設 23カ所
※天井仕上材下地共撤去・新設 (1.82㎡/カ所程度)
※天井点検口単独の取付箇所は床養生及び清掃を行う
※特記無き改修部分の天井仕上は石膏ボードt9.5+EP塗(LGS下地)とする

 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三 嶋 幸 利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三 嶋 弘 人	担 当 nakajima	製 図 nakajima	縮 尺	年 月 2024. 4	工 事 名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図 面 名 鷹栖中学校 2 階平面図	図面番号 A-14
					A 1			
					A 2			



【アスベスト除去凡例】

△リシン吹付撤去(外壁) 300角程度 1カ所

【アスベスト検体採取箇所復旧】

・美術準備室:石膏ボードt9.5+EP塗撤去・新設 (0.81㎡程度) 3枚

【天井改修凡例】


☑ :天井点検口450×450新設 8カ所

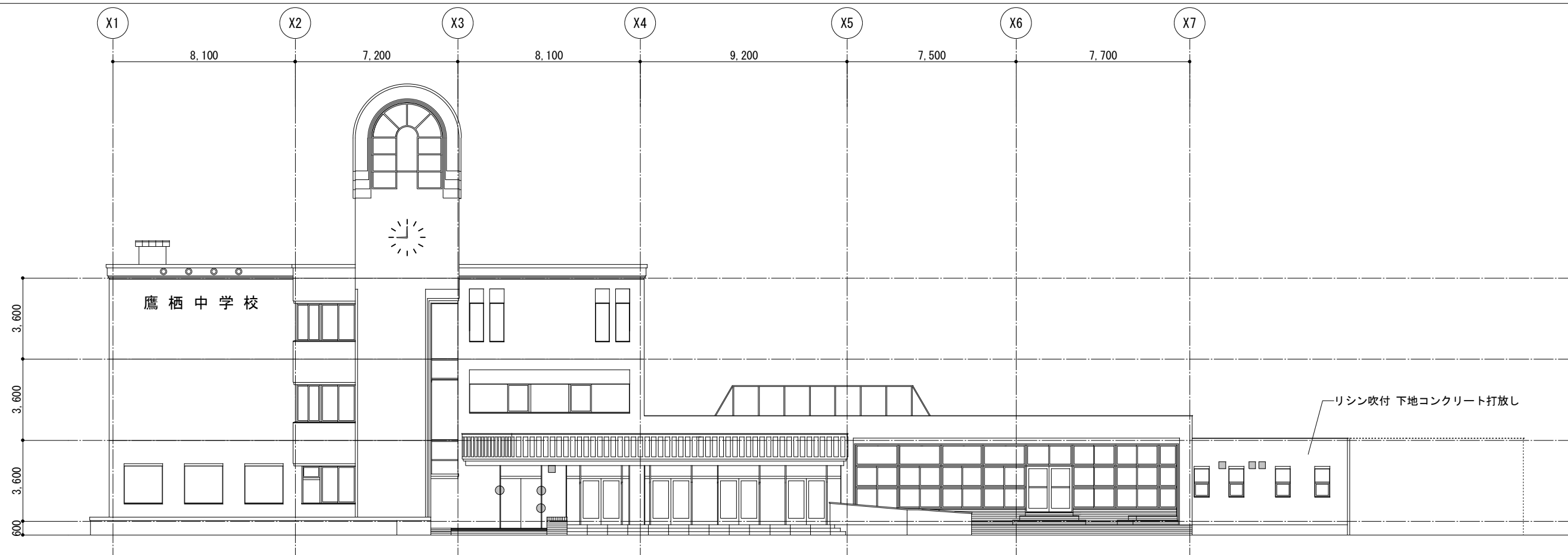
☆ :天井仕上が石膏ボードt9.5(LGS下地)の室を示す

※天井仕上材下地共撤去・新設 (1.82㎡/カ所程度)

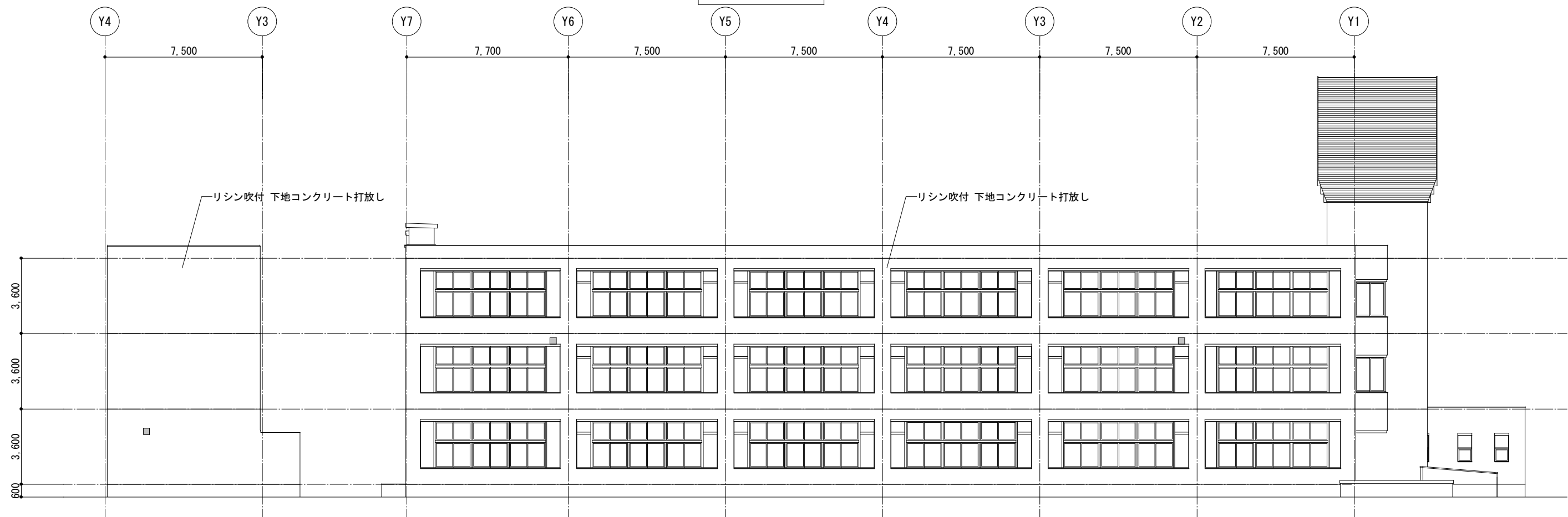
※天井点検口単独の取付箇所は床養生及び清掃を行う

※特記無き改修部分の天井仕上は石膏ボードt9.5+EP塗(LGS下地)とする

 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 20AA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 鷹栖中学校 3階平面図	図面番号 A-15
					A1			
					A2			



東側立面図 1/200




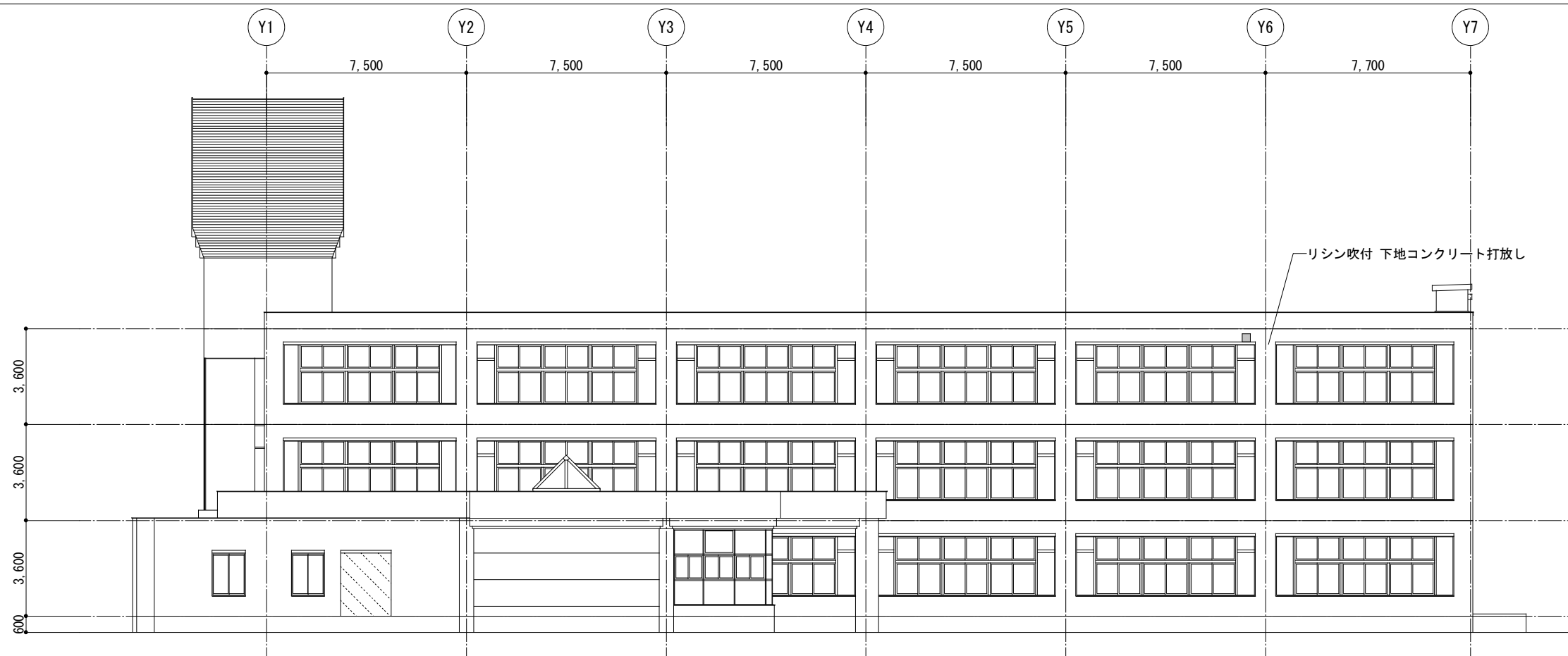
南側立面図 1/200

光庭南側立面図 1/200

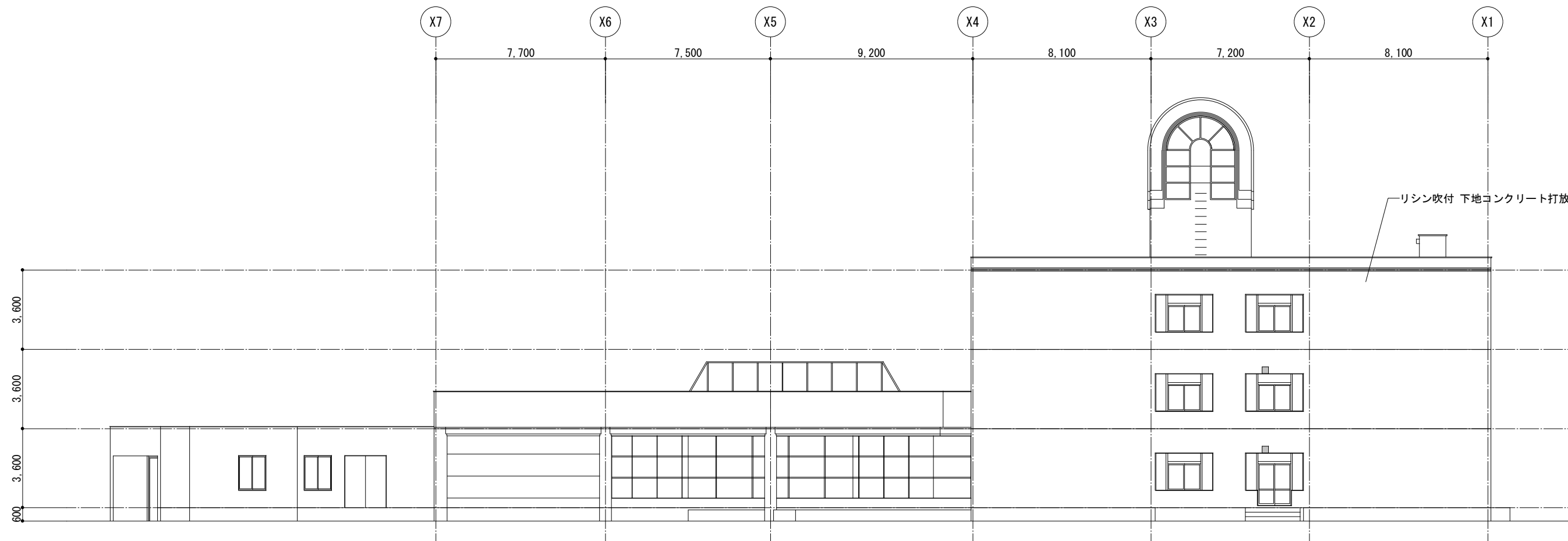
【凡例】

- リシン吹付撤去後DP塗新設(外壁) 300角程度
- アスベスト検体採取箇所

 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel:0166-21-8886 / Fax:0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 ZOAA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 鷹栖中学校 立面図 1	図面番号 A-16
					A 1 - A 2 - A 3 1/200			




北側立面図 1/200

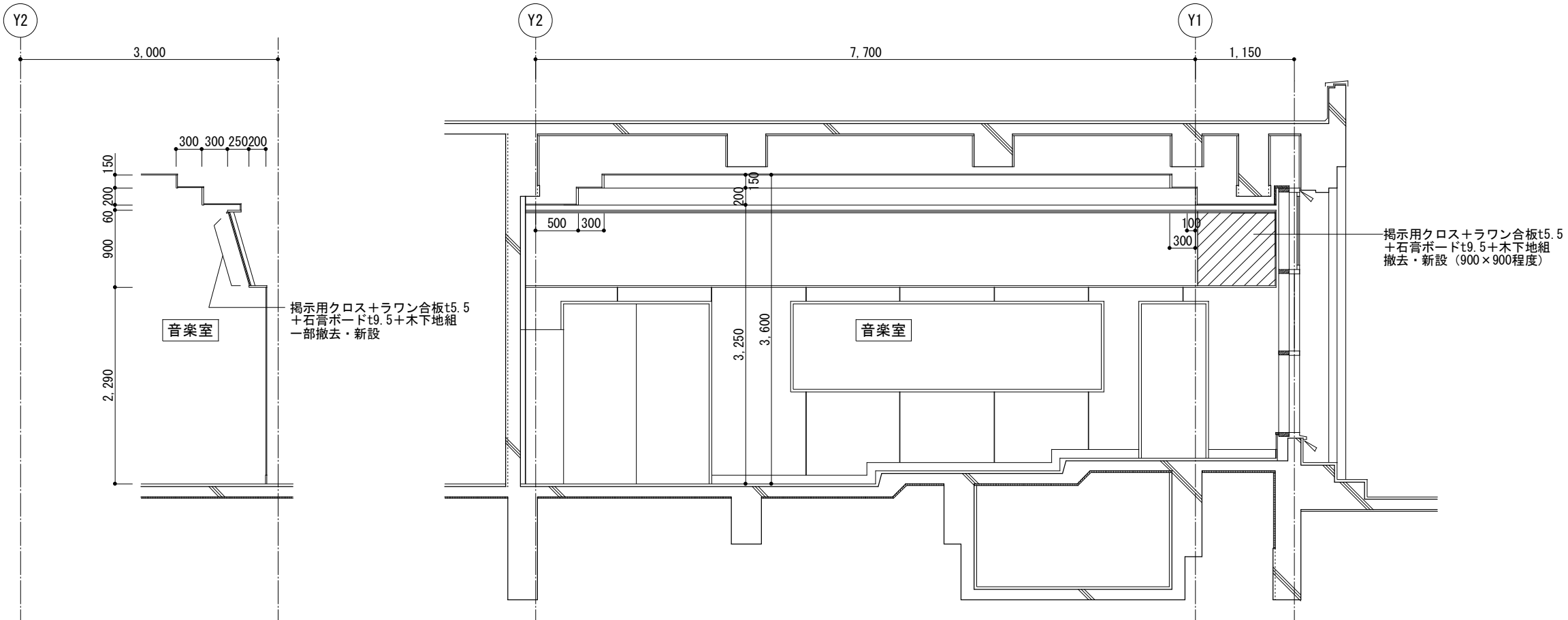


西側立面図 1/200

【凡例】

- リシン吹付撤去後DP塗新設(外壁) 300角程度

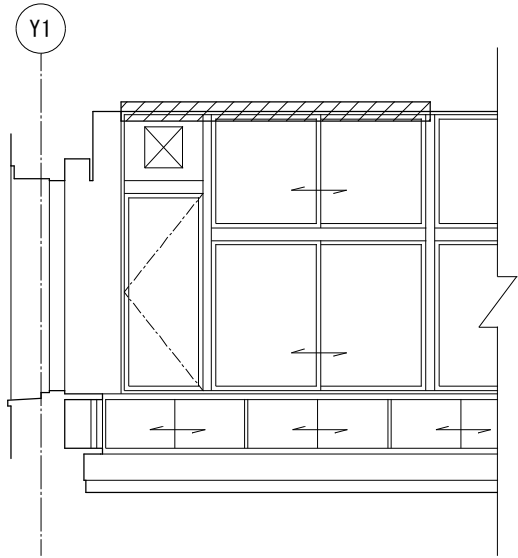
 <div>一級建築士事務所 北海道知事登録(上)204号 株式会社 創明建築設計事務所 〒070-0039 旭川市9条通12丁目2191番地103 Tel: 0166-21-8886 / Fax: 0166-21-8887</div>	代表設計者 一級建築士登録 143974号 三嶋 幸利	承認・検図 一級建築士登録 346907号 構造設計一級建築士10365号 設備設計一級建築士 5911号 建築設備士 ZOAA-0026RB号 三嶋 弘人	担当 nakajima	製図 nakajima	縮尺	年月 2024. 4	工事名 鷹栖町立学校施設空調設備整備事業 図面名 鷹栖中学校 立面図 2	図面番号 A-17
					A 1 - A 2 - A 3 1/200			



※木下地 45×45@455タテヨコ共

ブラインド改修詳細図

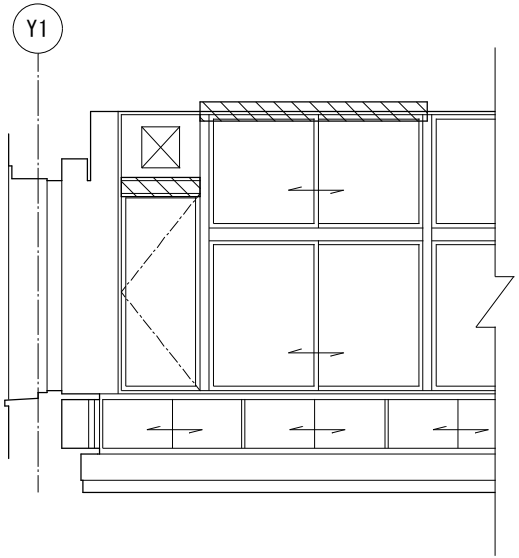
【改修前】



撤去範囲

- 職員室：W2.40×H2.20 1か所
W1.60×H2.20 2か所
- 校長室：W2.40×H2.20 1か所

【改修後】



新設範囲

- 職員室：W1.70×H2.20 + W0.70×H1.60 各1か所
W0.90×H2.20 + W0.70×H1.60 各2か所
- 校長室：W1.70×H2.20 + W0.70×H1.60 各1か所

